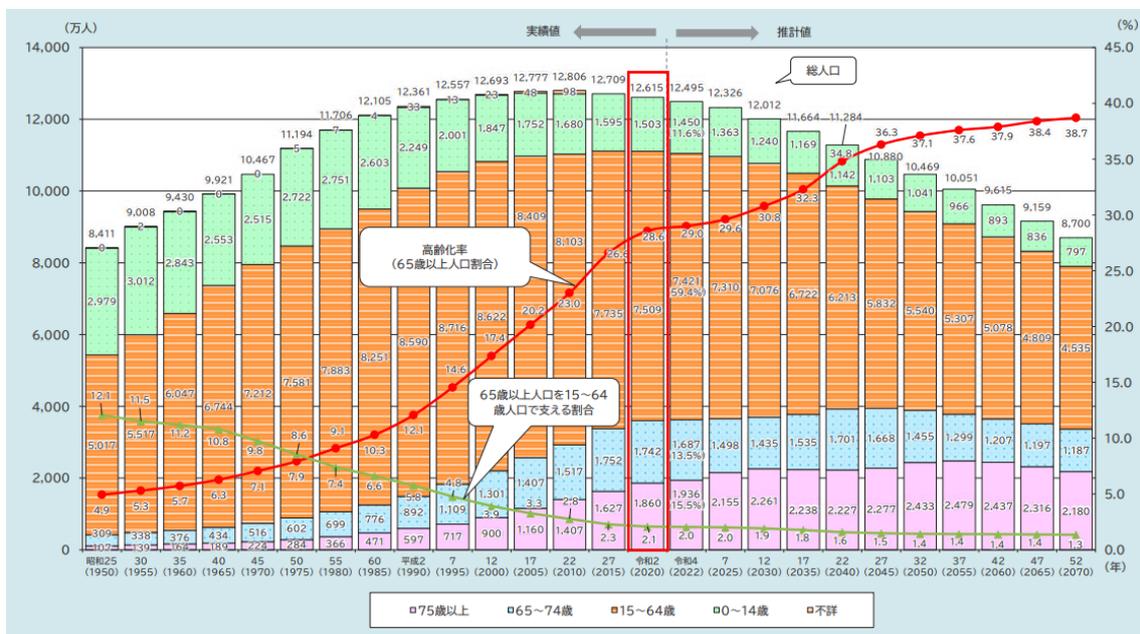


学生の確保の見通し等を記載した書類(資料)

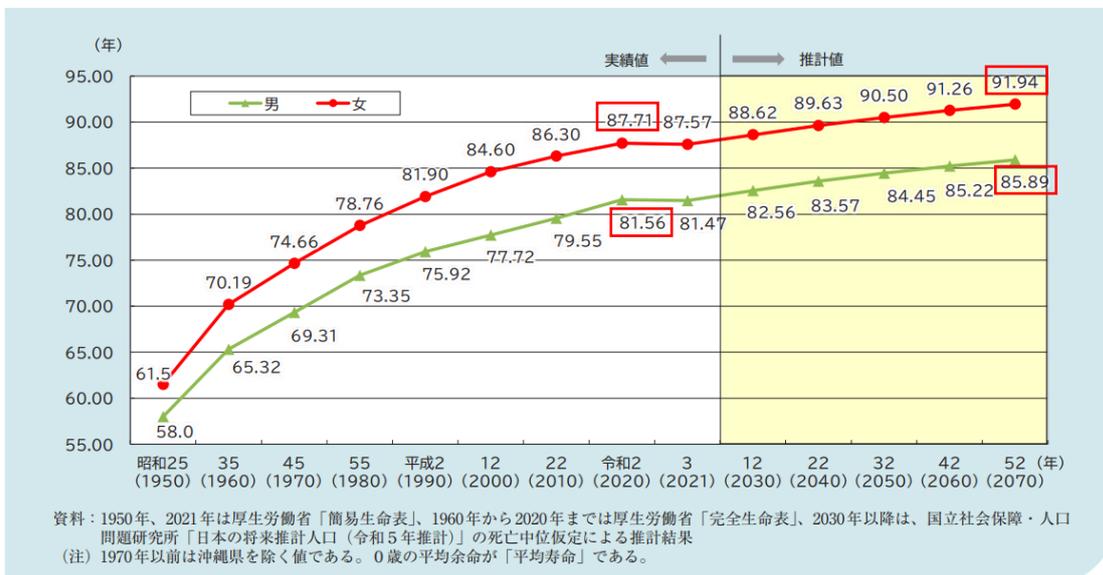
学生の確保の見通し等を記載した書類 資料一覧

資料 番号	資料名	本文 掲載頁	資料 頁数
1	高齢化・平均寿命の推移と将来推計（内閣府 令和5年版高齢社会白書）	4	3
2	兵庫県将来構想試案兵庫県将来構想研究会 2021.2 HYOGO VISION 2050 （兵庫県）	4	4～6
3	医療従事者の需給に関する検討会 第3回理学療法士・作業療法士需給分科 会（厚生労働省）	5	7～12
4	国際検証特別委員会報告 理学療法士の法的位置付けに関する国際比較 （WCPT 世界理学療法士連盟）	6	13
5	作業療法の大学教育のための作業療法教育者の学術的資格についての声明 書（WFOT 世界作業療法士連盟）	6	14
6	全国私立大学院保健系（リハビリテーション系）博士課程・博士後期課程 入学志願者・入学者状況（日本私立学校振興・共済事業団）	6・8	15
7	近畿私立リハビリテーション系大学院博士後期課程入学志願者・入学者状況	7・9・ 13・15	16
8	理学療法士、作業療法士 養成校推移 （公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会）	7	17
9	兵庫医科大学リハビリテーション科学研究科 修士課程入学者の勤務病院・ 出身地域	8	18～20
10	リハビリテーション科学研究科 オープンキャンパスアンケート結果	11	21～22
11	近畿私立リハビリテーション系大学院 博士後期課程設置校 立地状況	14	23
12	近畿私立リハビリテーション系大学院 博士後期課程設置校 学費一覧	14・16	24
13	兵庫医科大学大学院入学金免除内規	14	25
14	兵庫医科大学大学院リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科 学専攻博士後期課程（仮称）の設置に関する入学意向についてのアンケート 調査	17	26～40
15	兵庫医科大学大学院リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科 学専攻博士後期課程（仮称）の設置に関する採用意向についてのアンケート 調査	18	41～46
別紙1	新設組織が置かれる都道府県への入学状況	8	47
別紙2	既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績	10・11	48～51

高齢化の推移と将来推計



平均寿命の推移と将来推計



資料：1950年、2021年は厚生労働省「簡易生命表」、1960年から2020年までは厚生労働省「完全生命表」、2030年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」の死亡中位仮定による推計結果
 (注) 1970年以前は沖縄県を除く値である。0歳の平均余命が「平均寿命」である。

出典：内閣府 令和5年版高齢社会白書

1 人口減少・超高齢化

潮流を捉える
視点

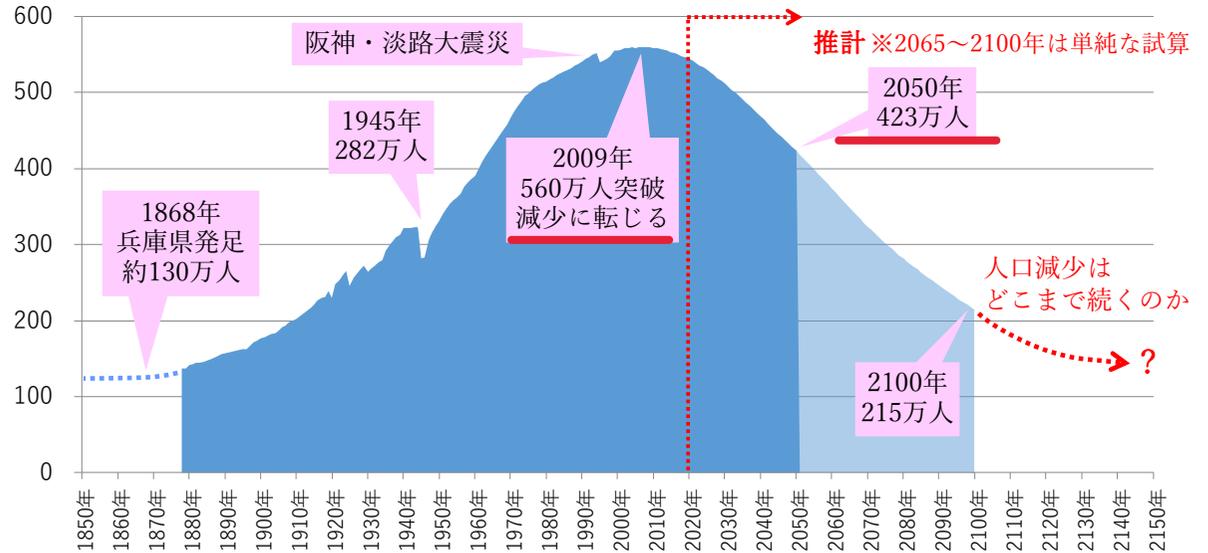
人口減少・高齢化による将来への不安感が広がっている。県民生活や経済活動に一定の負の影響を及ぼし得ることは確かだが、大切なのは、悲観論に偏ることなく、広い視野を持って未来の姿を描くことだろう。人口が減っても高齢化が進んでも豊かさを保つ兵庫像を具体的に描き出すことが求められているのではないか。

(1) 総人口の減少

本格的な人口減少時代に入った日本。出生率は人口の維持に必要な水準を大きく下回っている。本県の人口は今後長期にわたって減り続ける可能性が高い。

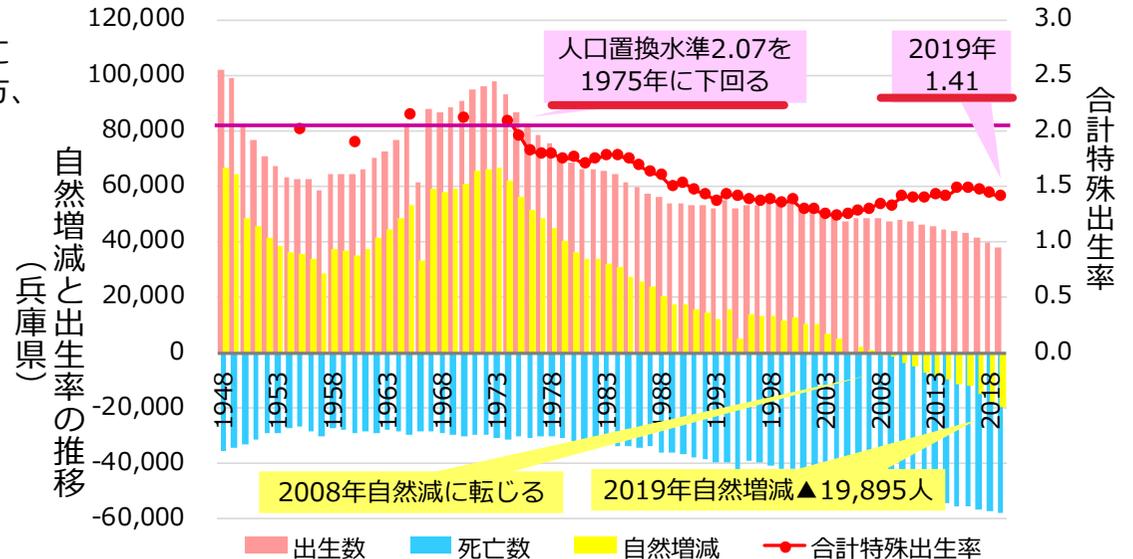
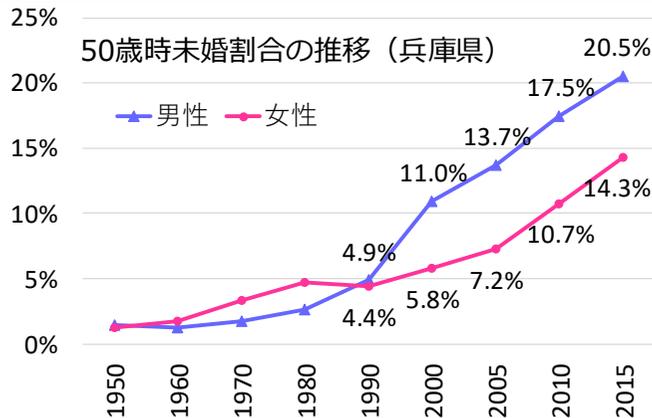
1 減り続ける人口

充足以降ほぼ一貫して増加してきた本県の人口は2009年を境に減少に転じ、本格的な人口減少社会に入った。推計では2050年の県人口は2015年比130万人減（24%減）の423万人となる。合計特殊出生率が人口の維持に必要な水準を下回る限り、人口は減り続ける。出生率の水準が変わらず、本格的な移民の受入れもなければ、2100年頃には200万人程度まで減少する可能性もある。



2 減り続ける子ども

合計特殊出生率（1人の女性が生涯に生む子ども数に相当）は1.4前後で推移。未婚化で出生数が減る一方、高齢化で死亡数が増え、自然減が拡大している。



1 人口減少・超高齢化 (2) 人口の偏在化

地球規模で進む「都市化」は、日本でも今なお進行中である。総人口が減る日本では、都市化の半面として地方の「無人化」が進んできた。コロナ禍を経て、この潮流がどう変化するかを注視する必要がある。

1 日本…東京一極集中の行方

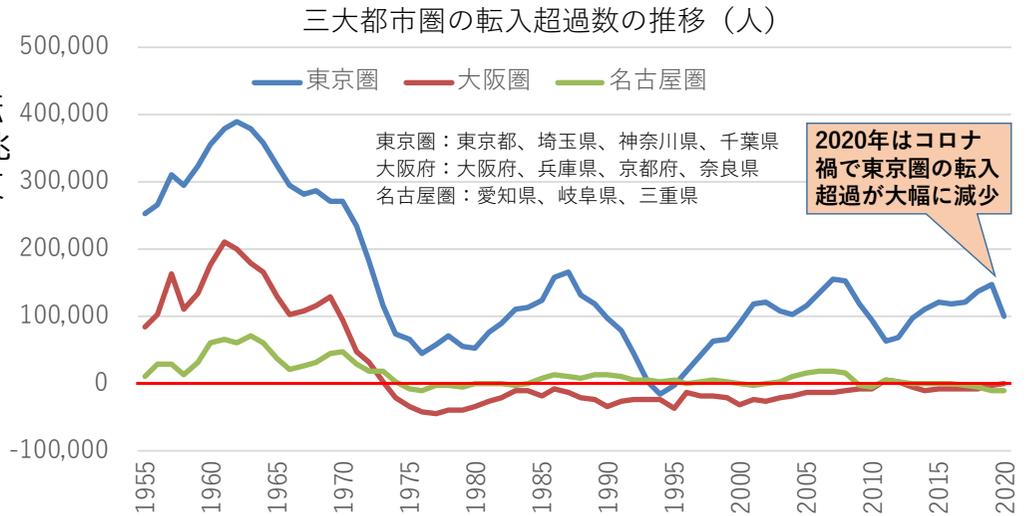
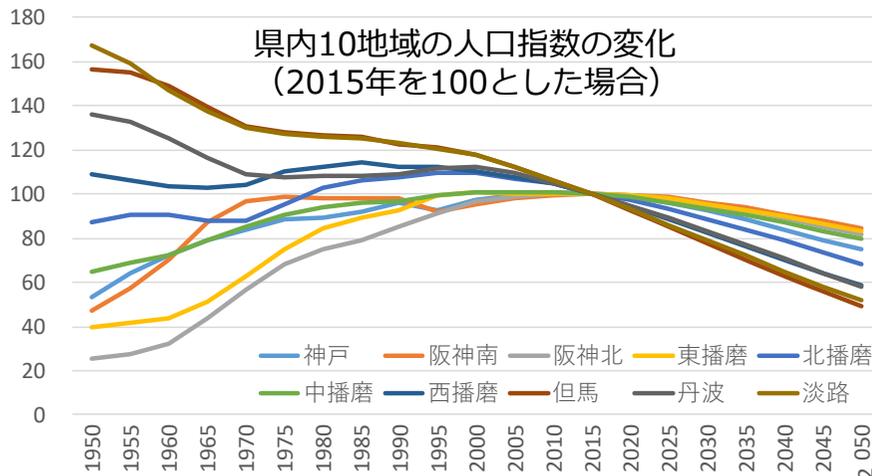
大阪圏、名古屋圏の求心力が低下し、本県から東京圏への転出超過が毎年6~7千人となっていたが、コロナ禍で変化の兆しが見られる。本格的な地方回帰の時代が来るのか、元の東京一極集中に戻るのか先行きを注視する必要がある。

2 兵庫…大都市圏への人口集中

長らく増え続けてきた県人口だが、内実は都市部の人口増加と地方部の過疎化が同時進行する「偏在化」の歩みだった。戦後の都市化で本県は既に県土の7%に約8割の県民が棲む地域構造になっている。今後は、すべての地域で人口が減る中で減る速さが異なる局面に入っていくと見込まれる。

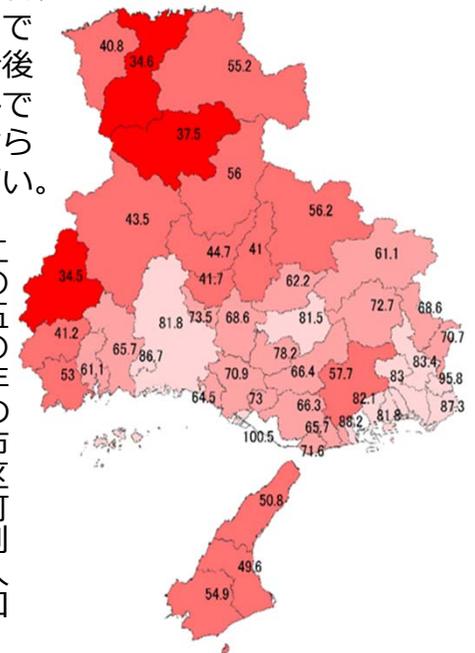
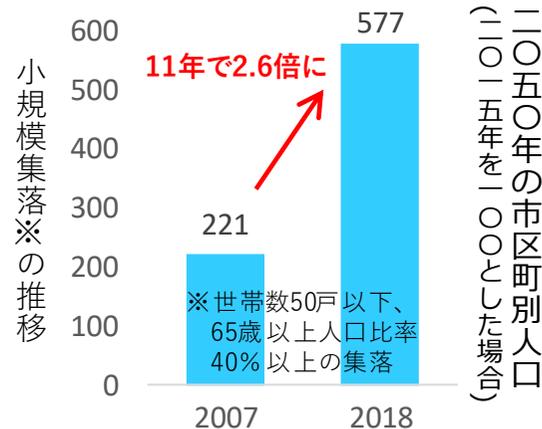
1950年と2015年の地域別人口の比較

(千人)	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	兵庫県
1950年 (シェア)	821 25%	491 15%	182 5%	286 9%	237 7%	375 11%	283 9%	267 8%	145 4%	226 7%	3,312 —
2015年 (シェア)	1,537 28%	1,036 19%	722 13%	717 13%	272 5%	579 10%	260 5%	170 3%	106 2%	135 2%	5,535 —
対1950年	1.9倍	2.1倍	4.0倍	2.5倍	1.1倍	1.5倍	0.9倍	0.6倍	0.7倍	0.6倍	1.7倍



3 多自然地域の無人化

多自然地域（豊かな自然環境に恵まれ、多彩な農林水産業が営まれる地域）で小規模集落が増加の一途にある。今後も県内の人口の偏在化は進む見込みであり、農山漁村集落の小規模化、さらには無人化が進んでいく可能性が高い。



1 人口減少・超高齢化

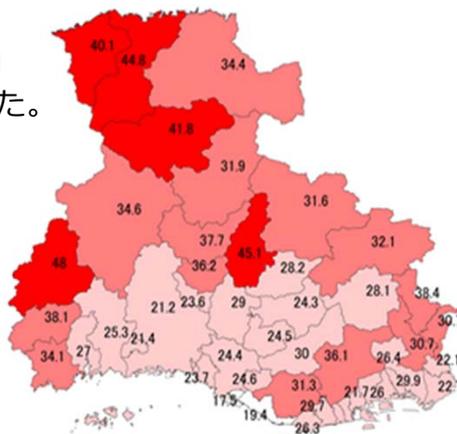
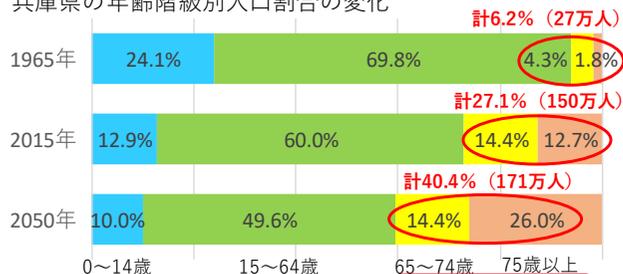
(3) 超高齢化

少子化と平均寿命の延伸により人口のますます多くを高齢者が占めるようになる。人生100年時代を安心して迎えられるよう、社会保障制度や社会基盤の維持という大きな課題を乗り越えなければならない。

1 人口の高齢化

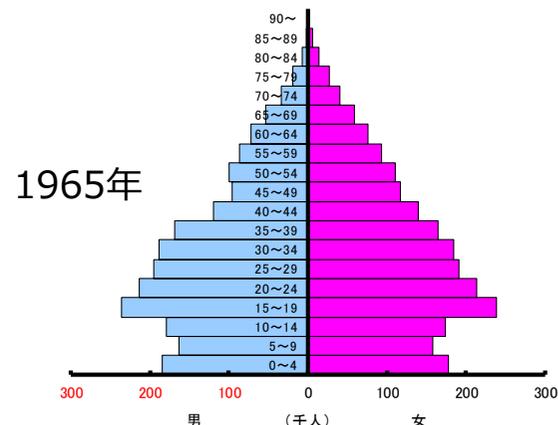
戦前50歳に満たなかった国民の平均寿命は戦後急速に伸び、出生率の低下と相まって人口の高齢化をひき起こした。65歳以上の人口は実数、割合ともに増加の一途にあり、今後も増加していく見込みである。

兵庫県の年齢階級別人口割合の変化

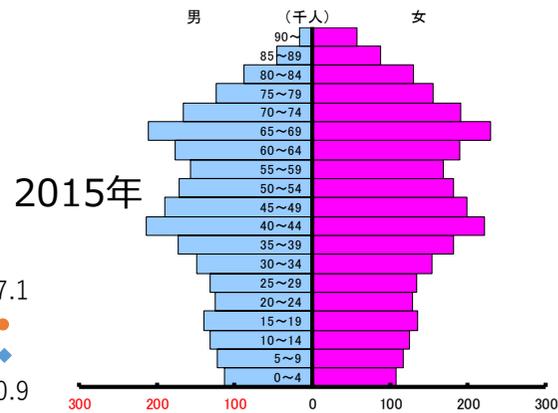


2050年の市区町別
75歳以上人口割合

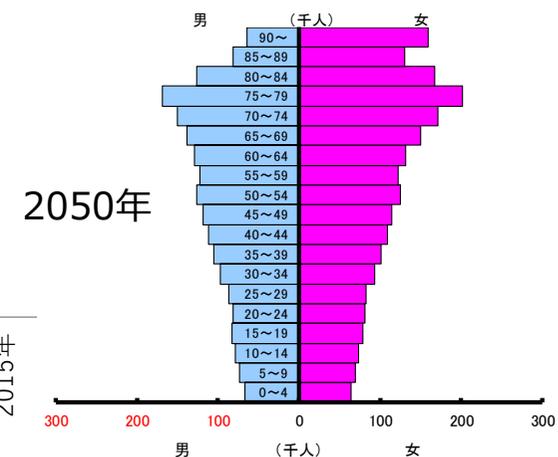
兵庫県の人口ピラミッドの推移



1965年



2015年



2050年

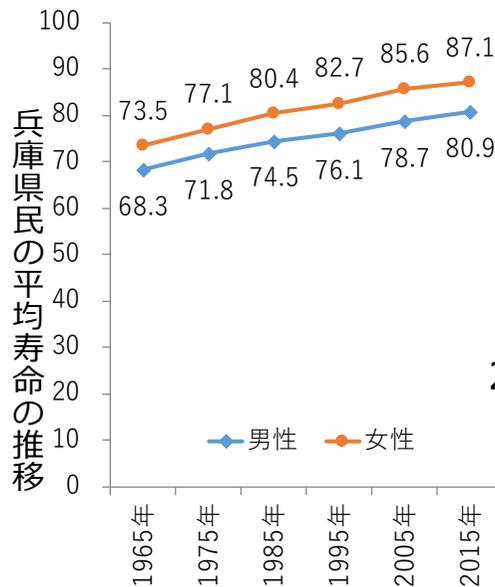
2 伸びる寿命

県民の平均寿命は、過去50年間で10年当たり男性が2.5歳、女性が2.7歳伸びている。医療技術の進展や健康志向の高まりで寿命はさらに伸びていくと考えられる。

◇国立社会保障・人口問題研究所による寿命の将来予測

男性 2015年80.75歳 → 2050年84.02歳
女性 2015年86.98歳 → 2050年90.40歳

※その後も寿命は伸び、やがて人生100年時代が到来



兵庫県の平均寿命の推移

3 高齢者の新たな定義

65歳以上を「高齢者」とする定義を世界保健機関が発表したのが1965年。当時の欧米諸国の平均寿命が男性66歳前後、女性72歳前後（日本では男性68歳、女性73歳）であったことを踏まえると「65歳以上」を高齢者とする定義は時代にそぐわなくなっている。日本老年学会と日本老年医学学会は2017年に75歳以上を高齢者の新たな定義とすべきだとの提言を行った。

将来の人口と理学療法士・作業療法士養成数の推移について

- 2040年には人口10万人に対する療法士数は約3倍に増加。
- 現在の養成定員数が将来も維持された場合、2040年時点の18歳人口に占めるPT・OT学校養成施設入学者数の割合は約1.35倍に増加。

2018	理学療法士数	人口10万対理学療法士数
日本	127000	<u>50-100</u>
アメリカ	209670	50-100
ドイツ	136000	150-200
イギリス	53301	50-100
フランス	86459	100-150

出典：WCPT「a profile of the profession」Reference year: 2018

※理学療法士数は2018年の就業者数

※人口10万対理学療法士数は2018年現在

理学療法士	2025	2030	2035	2040
人口10万対就業者数	163	199	238	<u>278</u>
18歳人口（1万）対養成定員数	126	133	139	155

2017	作業療法士数	人口10万対作業療法士数
日本	74615	<u>60</u>
アメリカ	141971	40
ドイツ	59000	70
イギリス	38919	20
フランス	12406	20

出典：WFOT「Human Resources Project 2018

※各国の作業療法士数は2017年11月調査時点の免許登録者数

※日本の作業療法士数は2016年3月31日時点の免許登録者数から日本作業療法士協会会員の死亡退会者数を除いた数

作業療法士	2025	2030	2035	2040
人口10万対就業者数	86	103	122	<u>141</u>
18歳人口（1万）対養成定員数	67	71	74	83

出典：医療従事者の需給に関する検討会 第3回 理学療法士・作業療法士需給分科会（厚生労働省）

今後の理学療法士・作業療法士養成数の検討の進め方について（案）

現状・課題

- 今回の理学療法士・作業療法士の需給推計（案）においては、PT・OTの供給数は、現時点においては、需要数を上回っており、2040年頃には供給数が需要数の約1.5倍となる結果となった。
- 近年、学校養成施設数、その定員は増加し続けてきているが、養成施設出身者の国家試験合格率が低下傾向にある等、養成の質の低下を指摘する意見がある。



方向性（案）

- 以上を踏まえ、将来の需給バランスを見据えると、学校養成施設に対する養成の質の評価、適切な指導等を行うこと等により、計画的な人員養成を行うことが必要ではないか。

理学療法士・作業療法士の養成の質に関する主なご意見

【質の低下関係】

- 最近の新卒者を見ていると、質が非常に厳しいと感じられる。新卒者の就業先選定が質に影響しているのか。（第1回）
- 理学療法士の養成の質の低下が懸念されていることから、今後、理学療法士の質に関する検討を進めていくことが重要である。（第2回）
- 理学療法学教育は、4年制大学教育で約40%なされており、質の担保の観点からも、大学教育体制が望ましいのではないか。（第2回）
- 各種学校の質について、教員のうち、関東近圏の我々の知り得る専門学校の教員の学位の取得状況等を見ると、極端な差がある。（第2回）

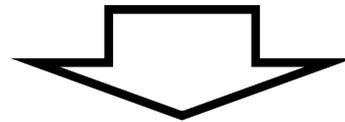
【質の向上関係】

- 大学教育では、最終学年に卒業研究を位置づけ、必修科目としている大学が81%、うち研究発表会を実施し、論文集を作成しているのが82%という、高い数字が見られている。いわゆる研究マインドを身につけた、質の高い理学療法士を輩出しているのではないか。（第2回）
- 研究職、教育職を目指す理学療法士も増加しつつあり、社会貢献と理学療法学の質の向上にもつながっているのではないか。（第2回）
- より良い教育を実施して、社会に貢献できる理学療法士を輩出するために、教員の質も維持・向上していく必要がある。（第2回）

今後の理学療法士・作業療法士養成数の検討の進め方について（案）

現状・課題

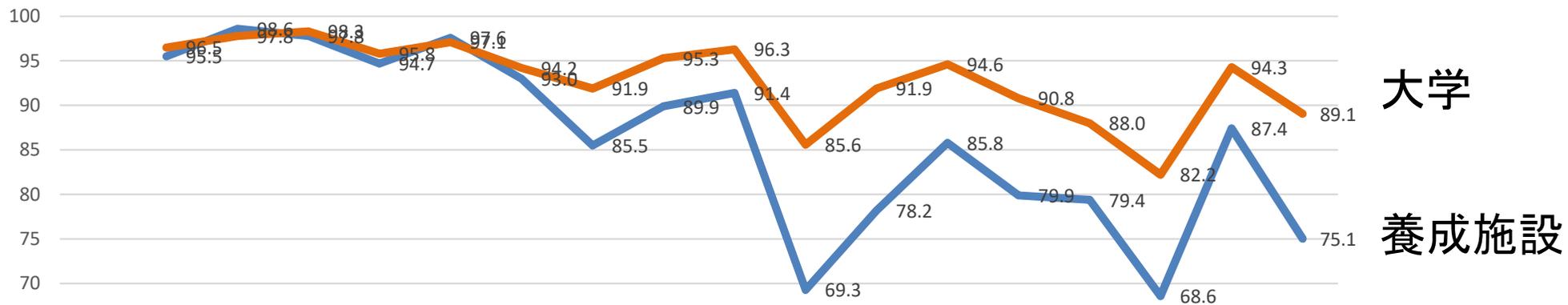
- 今回の理学療法士・作業療法士の需給推計（案）においては、PT・OTの供給数は、現時点においては、需要数を上回っており、2040年頃には供給数が需要数の約1.5倍となる結果となった。
- 近年、学校養成施設数、その定員は増加し続けてきているが、養成施設出身者の国家試験合格率が低下傾向にある等、養成の質の低下を指摘する意見がある。



方向性（案）

- 以上を踏まえ、将来の需給バランスを見据えると、学校養成施設に対する養成の質の評価、適切な指導等を行うこと等により、計画的な人員養成を行うことが必要ではないか。

理学療法士の国家試験合格率



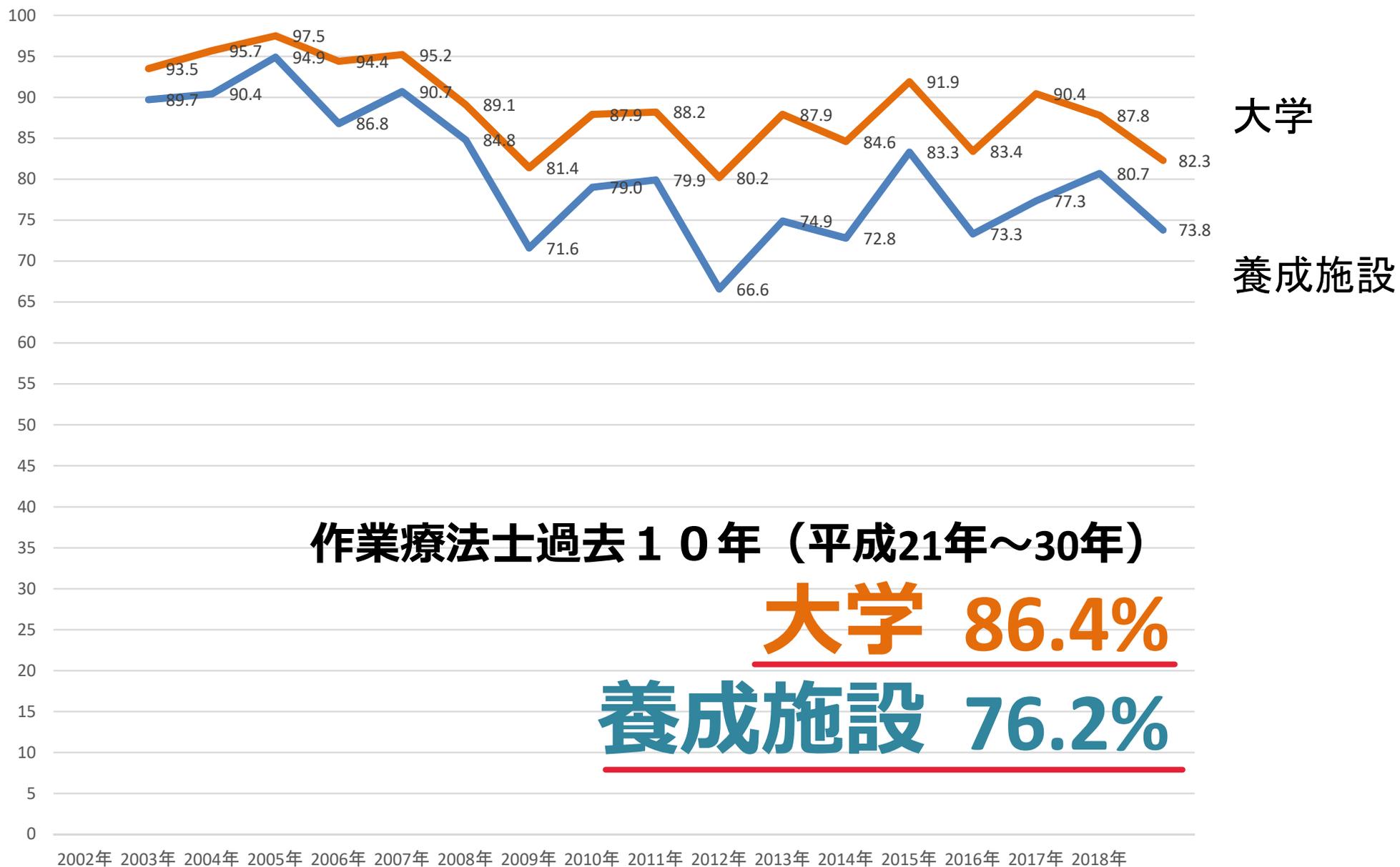
理学療法士過去10年（平成21年～30年）

大学 90.8%

養成施設 80.5%

2002年 2003年 2004年 2005年 2006年 2007年 2008年 2009年 2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年

作業療法士の国家試験合格率



WCPT：世界理学療法士連盟 国際検証特別委員会報告書

理学療法士の法的位置づけに関する国際比較 より抜粋

世界標準は最低 4 年間の大学または大学レベルの教育

(世界の理学療法士教育機関は、4 年制の大学教育へとパラダイム・シフトしている)

これまで理学療法士の養成教育では長い間、世界共通の標準的な教育カリキュラムが示されておらず、日本の現状のように 3 年制専門学校から、4 年制の大学、修士課程、博士課程の大学院まで各国の教育課程に大きなばらつきがみられた。しかし、WCPT が理学療法の養成課程の教育は、最低 4 年間の大学または大学レベルの教育が望ましいと 2007 年 6 月にガイドラインを作成したことにより、世界の理学療法士教育機関は、4 年制の大学教育へとパラダイム・シフトしている。2010 年にはネパールやフィジー、インドネシアといった発展途上国においても、あらたに学士レベルの養成教育機関が認可された。(WCPT Regional news 2010.6)

4 年制の大学教育により、知識と技術の実践力だけでなく、医療者としての態度やプロフェッショナルリズムといった人格や科学を教育することが可能となる。我が国の理学療法士が積極的に世界で活躍し、貢献する上で日本の理学療法教育を世界基準にしていくことが非常に重要な課題であると考える。

現在、日本の理学療法士専門学校は、養成校の 64%を占めている。卒業生の多くは、理学療法の EBP (evidence based physical therapy) を追い求めている一方で、統計や研究の知識や経験がないのが現状である。また、学歴に重きをおく諸外国で理学療法活動を行うにあたり、日本の理学療法士は学歴が低いがために、なかなか信頼を得にくいのが現状である。今後、国内の理学療法の質の向上、海外での日本理学療法士の活躍の為にもより教育水準を高めていくことが必要と考える。

出典：国際検証特別委員会報告 理学療法士の法的位置づけに関する国際比較
(WCPT 世界理学療法士連盟)

WFOT : 世界作業療法士連盟の声明書(2008) より抜粋

作業療法の大学教育のための作業療法教育者の学術的資格

Position Statement on Academic Credentials for Occupational Therapy Educators for University based Education in Occupational Therapy 2008

1. 概要

現在の世界作業療法士連盟 (WFOT) の作業療法士教育最低基準 2002 では、教育プログラムの作業療法教育者は学生が受ける学位より高いレベルでなければならないとしている。しかし、国の教育システムにおける作業療法のために強く効果的な主張をし、これを高めていくために、学部教育で資格を取れる教育システムにおける作業療法教育者は、他の学問領域と釣り合いのとれた高い学歴をもつべきである。

2. ポジション

作業療法教育者は修士か博士の学位をもつ必要がある。

3. 作業療法のポジションの重要性と論点

作業療法の学問は、大学院と博士レベルで資格を得た学術研究者の誕生と共にのみ発展するだろう。こうした信託や技能と能力は、健康や社会の安寧に作業療法専門職が貢献するという知識にあふれた力強い人や、21 世紀以降の作業療法の発展においてリーダーの役割をとるであろう人を、きちんとした実践家やリーダーとして出現させることを可能にする。

4. 社会にとってのポジションの重要性

21 世紀には次のことが強調される。

- 1) 知識に基づいた社会の必要性
- 2) 健康や社会サービスの分配において、特別なアプローチが必要な人が増えるという統計学的要請
- 3) 学術、実践において高い質と能力をもつ人材を得るためのグローバルな競争 (Daxner, 2005)
- 4) 学習プロセスを促進する教育哲学の大規模な再概念化。ほめて育てる積極的学習のストラテジー計画 (Biggs, 2003, Shulman, 2000)
- 5) 大学存続におけるグローバル化の影響 (Bray, 2002)

出典：作業療法の大学教育のための作業療法教育者の学術的資格についての声明書
(WFOT 世界作業療法士連盟)

資料6

全国私立大学院保健系（リハビリテーション系）
 博士課程及び博士後期課程の入学志願者・入学者状況

	系統区分：保健系（その他）						系統区分： 保健系 入学定員充足 率（%）
	研究 科数	入学 定員 （人）	志願者 数 （人）	入学定員 に対する 志願者の 割合 （%）	入学者 数 （人）	入学定員 充足率 （%）	
令和5(2023)年度	31	153	125	81.7%	110	71.90%	76.34%
令和4(2022)年度	30	158	104	65.8%	99	62.66%	69.89%
令和3(2021)年度	30	158	133	84.2%	114	72.15%	76.05%
令和2(2020)年度	31	159	131	82.4%	115	72.33%	81.12%
令和元(2019)年度	31	168	140	83.3%	126	75.00%	86.63%
平成30(2018)年度	34	167	148	88.6%	130	77.84%	95.06%

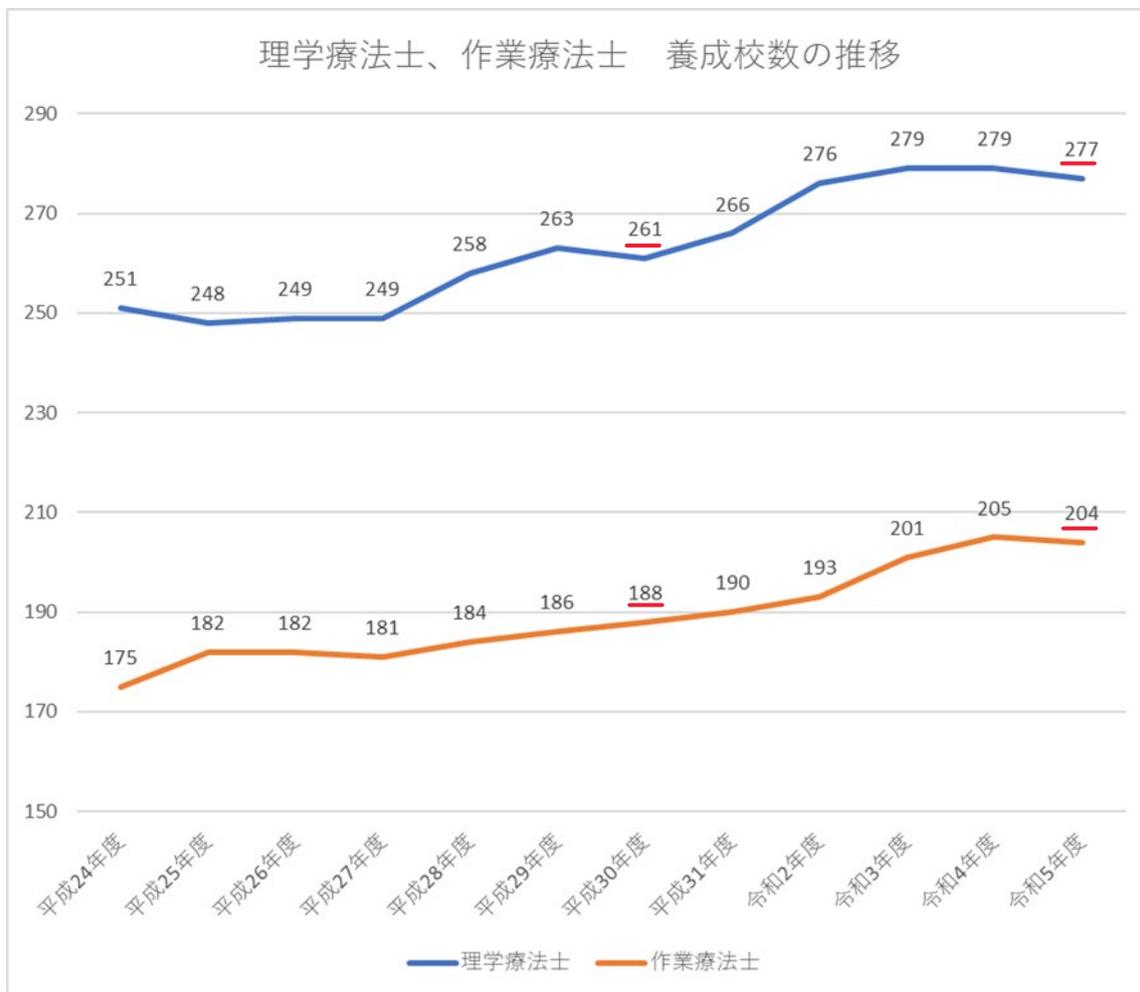
出典「私立大学・短期大学等入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）

近畿 私立リハビリテーション系大学院 博士後期課程 入学志願者・入学者状況

／：未開設

	所在	大学院	令和元（2019）年度					令和2（2020）年度					令和3（2021）年度					令和4（2022）年度					令和5（2023）年度				
			入学定員	志願者数	入学者数	入学定員充足率	入学定員に対する志願者数割合	入学定員	志願者数	入学者	入学定員充足率	入学定員に対する志願者数割合	入学定員	志願者数	入学者	入学定員充足率	入学定員に対する志願者数割合	入学定員	志願者数	入学者	入学定員充足率	入学定員に対する志願者数割合	入学定員	志願者数	入学者	入学定員充足率	入学定員に対する志願者数割合
1	京都	京都橘大学大学院	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	3	8	8	266.7%	266.7%	3	7	3	100.0%	233.3%	3	8	8	266.7%	266.7%
2	奈良	畿央大学大学院	5	5	5	100.0%	100.0%	5	4	3	60.0%	80.0%	5	9	8	160.0%	180.0%	5	10	10	200.0%	200.0%	5	4	4	80.0%	80.0%
3	大阪	森ノ宮医療大学大学院	2	1	1	50.0%	50.0%	2	1	1	50.0%	50.0%	2	3	3	150.0%	150.0%	2	2	2	100.0%	100.0%	2	1	1	50.0%	50.0%
4	兵庫	神戸学院大学大学院	3	0	0	0.0%	0.0%	3	2	2	66.7%	66.7%	3	7	6	200.0%	233.3%	3	8	8	266.7%	266.7%	3	1	1	33.3%	33.3%
(A) 入学定員の合計			10					10					13					13					13				
(B) 志願者数の合計			6					7					27					27					14				
入学定員に対する志願者数割合 (B/A)			60.0%					70.0%					207.7%					207.7%					107.7%				
(C) 入学者数の合計			6					6					25					23					14				
入学定員充足率 (C/A)			60.0%					60.0%					192.3%					176.9%					107.7%				

出典：近畿 私立のリハビリテーション系大学院 博士後期課程を有する大学 ホームページ調べ



出典：公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会

兵庫医科大学リハビリテーション科学研究科 修士課程入学者の勤務病院・出身地域

1	兵庫医科大学病院	兵庫県	58	県立西宮病院	兵庫県
2	兵庫医科大学病院	兵庫県	59	神戸市立西神戸医療センター	兵庫県
3	兵庫医科大学病院	兵庫県	60	姫路ハーベスト医療福祉専門学校	兵庫県
4	兵庫医科大学病院	兵庫県	61	医療法人社団あんしん会	兵庫県
5	兵庫医科大学病院	兵庫県	62	にこここハウス医療福祉センター	兵庫県
6	兵庫医科大学病院	兵庫県	63	甲南医療センター	兵庫県
7	兵庫医科大学病院	兵庫県	64	サンシティパレス塚口/ しもかど腎透析クリニック	兵庫県
8	兵庫医科大学病院	兵庫県	65	尼崎中央病院	兵庫県
9	兵庫医科大学病院	兵庫県	66	(株) エナジーデザイン 放課後等デイサービスぴすかぴすか	兵庫県
10	兵庫医科大学病院	兵庫県	67	宝塚リハビリテーション病院	兵庫県
11	兵庫医科大学病院	兵庫県	68	東浦平成病院	兵庫県
12	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	69	神戸医療福祉専門学校	兵庫県
13	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	70	整形外科ふくしまクリニック	兵庫県
14	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	71	勤務先なし（住所：兵庫県）	兵庫県
15	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	72	勤務先なし（住所：兵庫県）	兵庫県
16	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	73	勤務先なし（住所：兵庫県）	兵庫県
17	学校法人兵庫医科大学 ささやま医療センター	兵庫県	74	勤務先なし（住所：兵庫県）	兵庫県
18	学校法人兵庫医科大学 兵庫医療大学	兵庫県	75	大阪厚生年金病院	大阪府
19	学校法人兵庫医科大学 兵庫医療大学	兵庫県	76	星が丘厚生年金病院	大阪府
20	学校法人兵庫医科大学 兵庫医療大学	兵庫県	77	医療法人東和会 第一東和会病院	大阪府
21	太田整形外科クリニック	兵庫県	78	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府
22	医療法人仁寿会 石川病院	兵庫県	79	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府
23	医療法人晋真会 ベリタス病院	兵庫県	80	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府

兵庫医科大学リハビリテーション科学研究科 修士課程入学者の勤務病院・出身地域

24	つじもと整形外科	兵庫県	81	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府
25	医療法人 西川整形外科	兵庫県	82	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府
26	神戸市立医療センター 中央市民病院	兵庫県	83	関西電力株式会社 関西電力病院	大阪府
27	医療法人それいゆ会 こだま病院	兵庫県	84	医療法人大植会 葛城病院	大阪府
28	医療法人社団五誓会 あさひ病院	兵庫県	85	医療法人大植会 葛城病院	大阪府
29	社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院	兵庫県	86	大阪医専 教務部作業療法学科	大阪府
30	西記念ポートアイランド リハビリテーション病院	兵庫県	87	株式会社リハステージ	大阪府
31	医療法人ひまわり会 八家病院	兵庫県	88	医療法人医誠会 医誠会病院	大阪府
32	一般財団法人神戸マリナーズ厚生会 ポートアイランド病院	兵庫県	89	社会医療法人愛仁会千船病院	大阪府
33	一般財団法人神戸マリナーズ厚生会 ポートアイランド病院	兵庫県	90	淀川キリスト教病院	大阪府
34	医療法人榮昌会 吉田病院	兵庫県	91	医療法人遊心会 にじくクリニック	大阪府
35	一般財団法人神戸在宅ケア研究所	兵庫県	92	社会医療法人寿楽会 大野記念病院	大阪府
36	家富整形外科・循環器科	兵庫県	93	医療法人協和会 千里中央病院	大阪府
37	心臓病センター榊原病院	兵庫県	94	社会医療法人寿楽会 大野記念病院	大阪府
38	心臓病センター榊原病院	兵庫県	95	社会医療法人ペガサス 馬場記念病院	大阪府
39	社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院	兵庫県	96	箕面市立病院	大阪府
40	市立芦屋病院	兵庫県	97	高槻病院	大阪府
41	神戸リハビリテーション病院	兵庫県	98	住友病院	大阪府
42	ミナト医科学株式会社 ミナトケアステーション	兵庫県	99	関西総合リハビリテーション 専門学校	大阪府
43	吉田病院附属 脳血管研究所	兵庫県	100	京都大学医学部 附属病院	京都府
44	あんしんクリニック	兵庫県	101	医療法人福富士会 京都ルネス病院	京都府

兵庫医科大学リハビリテーション科学研究科 修士課程入学者の勤務病院・出身地域

45	医療法人社団まほし会 真星病院	兵庫県	102	市立福知山市民病院	京都府
46	尼崎中央病院	兵庫県	103	関西学研医療福祉学院	奈良県
47	芦屋病院	兵庫県	104	社会福祉法人和歌山県福祉事業 団南紀医療福祉センター	和歌山県
48	明和病院	兵庫県	105	財団法人津山慈風会 津山中央病院	岡山県
49	中央市民病院	兵庫県	106	医療法人高志会 柴田病院	岡山県
50	中央市民病院	兵庫県	107	倉敷中央病院	岡山県
51	神鋼記念病院	兵庫県	108	岡山市立市民病院	岡山県
52	医療法人社団みなとの こども診療所	兵庫県	109	医療法人臼井会 田野病院	高知県
53	新須磨リハビリテーション病院	兵庫県	110	医療法人整形外科 つばさクリニック	愛媛県
54	ハーフ・センチュリー・モア・ サンシティタワー神戸	兵庫県	111	さぬき市民病院	香川県
55	姫路循環器病センター	兵庫県	112	医療法人倚山会 田岡病院	徳島県
56	西宮回生病院	兵庫県	113	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院	神奈川県
57	森田整形外科	兵庫県	114	専門学校 柳川リハビリテーション学院	福岡県

リハビリテーション科学研究科 オープンキャンパス（6月11日開催）結果

（2024年4月より医療科学研究科からリハビリテーション科学研究科へ名称変更）

1. 開催日時

（1）日時：2023年6月11日（日）14:00～15:30

（2）会場：兵庫医科大学 神戸キャンパス M棟 4階 M473

2. 参加者数

9名（運動器3名、内部障害2名、身体認知3名、未定1名）

*うちオンライン参加が3名

3. 内容

修士課程概要説明、キャンパスツアー、大学院生・修了生との懇談会、過去問プレゼント

4. アンケート結果（n=7）

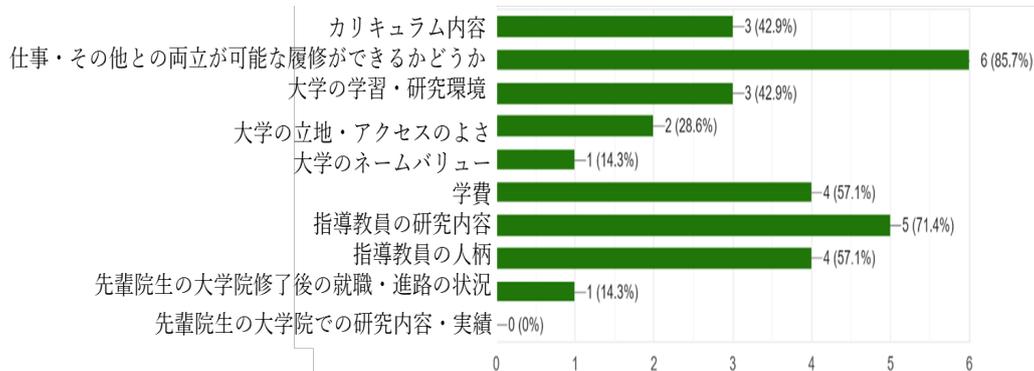
質問1 本日のオープンキャンパスは何で知りましたか。



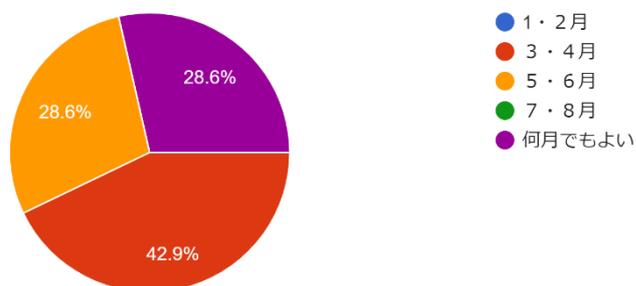
質問2 本日のオープンキャンパスに参加した理由は何ですか（複数回答可）。



質問3 大学院（修士課程）を選ぶときにあなたは何を重視しますか（複数回答可）



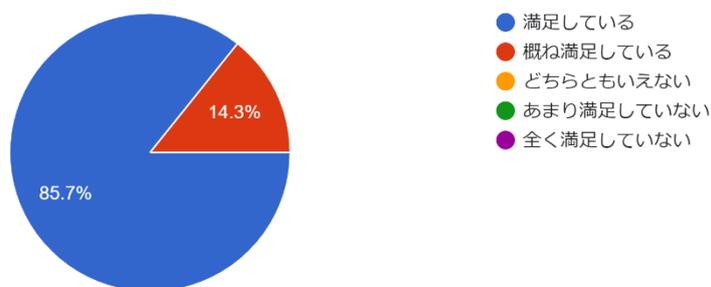
質問4 現在まで本学の修士課程の入試は1期9月にありました。この場合、進路の決定や受験勉強に備えて、オープンキャンパスを最も希望する時期をお聞かせください。



質問5 本学への出願のご意向についてお伺いします。



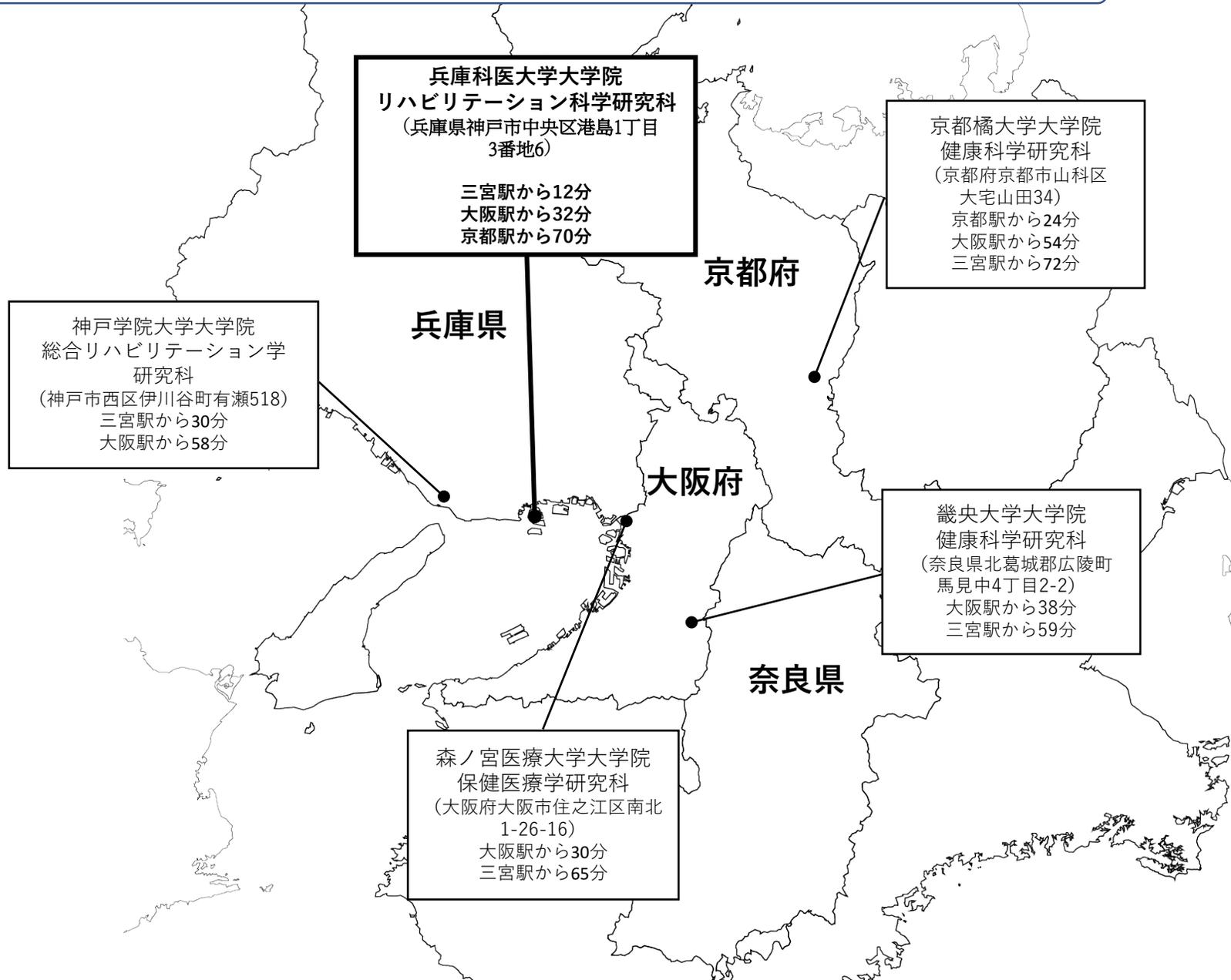
質問6 オープンキャンパスに参加した満足度は次のうちどれですか



質問7 オープンキャンパスに参加したご感想およびご意見をお聞かせください。

- ・現役の大学院生の先生と直接お話できる機会があり、大変貴重なご意見を聞くことができました
- ・本日はご多忙のところお時間をいただきありがとうございました。大学院の具体的な内容について大変参考になり、働きながら学ぶことの具体的なイメージができました。

近畿 私立リハビリテーション系大学院 博士後期課程設置校 立地状況



近畿 私立リハビリテーション系 大学院 博士後期課程の学費（年額）

	大学院名	入学金	授業料 (A)	教育施設充実費等 (B)	学費 (A) + (B)	
1	畿央大学大学院	190,000	500,000	250,000	750,000	同大学卒業生：入学金免除
2	森ノ宮医療大学大学院	300,000	740,000	—	740,000	同大学卒業生：入学金免除
3	神戸学院大学大学院	200,000	506,000	154,000	660,000	同大学出身者及び同大学院在籍経験者：入学金¥18,000
4	京都橘大学大学院	200,000	400,000	125,000	525,000	同大学院修士修了し引き続き博士後期課程に進学：入学金免除
	平均	222,500	536,500	176,333	712,833	

—：設定なし

出典：各大学ホームページ調べ

		入学金	授業料 (A)	教育施設充実費等 (B)	学費 (A) + (B)	
	兵庫医科大学大学院	100,000	500,000	100,000	600,000	本学・大学院卒業生及び教職員（附属病院含む）：入学金免除

兵庫医科大学大学院入学金免除内規

(目的)

第1条 この内規は、兵庫医科大学（以下「本学」という。）大学院学則に定める入学金について、薬学研究科、看護学研究科、リハビリテーション科学研究科の各課程の入学を許可される者に対する入学金免除の取扱いに関し、必要事項を定める。

(申請資格)

第2条 入学を許可される者のうち、学校法人兵庫医科大学の教職員又は兵庫医科大学（旧 兵庫医療大学を含む）卒業生又は大学院修了生の場合は、入学金を免除することができる。

(入学金の免除額)

第3条 前条に掲げる者については、入学金の全額を免除する。

(申請手続)

第4条 入学金免除を受けようとする者は、入学試験出願時に大学院入学金免除申請書を提出し、学長に願い出なければならない。

(免除の決定)

第5条 前条の申請については、該当研究科の研究科教授会の意見を聴いて、学長が決定する。

(免除の通知)

第6条 前条の決定結果は、大学院入学試験の合格通知と共に通知する。

(事務)

第7条 この内規に関する事務は、大学事務部が行う。

(改廃)

第8条 この内規の改廃は、研究科教授会及び大学運営会議の意見を聴き、学長が行う。

附 則

この内規は、2024年4月1日から施行する。

※2025年度入学生より適用する。

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
 入学意向についてのアンケート調査

- 【調査対象】
- (1) 本学附属病院職員（理学療法士・作業療法士）
 - (2) 本学リハビリテーション学部に所属する教員、本学大学院医療科学研究科 在学学生
 - (3) 本学大学院医療科学研究科 卒業生
 - (4) 本学リハビリテーション学部 卒業生
 - (5) 近畿圏に所在する理学療法士、作業療法士養成課程を有する大学（リハビリテーション系の大学院博士後期課程を有する大学を除く）の教員・大学院生
 - (6) 近畿圏に所在する理学療法士、作業療法士養成課程を有する専門学校の教員
 - (7) 兵庫県に所在するリハビリテーション部門を有する病院(大学附属病院を除く)の理学療法士・作業療法士（修士学位取得者）
 - (8) 近畿圏に所在するリハビリテーション部門を有する病院(大学附属病院を除く)のうち、連携病院の会に所属する病院もしくは本学卒業生が就職している病院の理学療法士・作業療法士（修士学位取得者）

【調査内容】 別紙

【調査方法】 Googleフォームを用いたweb調査（無記名）

【調査期間】 調査対象(1)～(3) : 2023年2月8日～3月31日
 調査対象(4)～(7) : 2023年5月8日～5月31日

【回答数】

調査対象	回答数
(1)	30名
(2)	21名
(3)	10名
(4)	17名
(5)～(8)	41名
合計	119名

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査

■ 全回答集計結果

※構成比はいずれも小数第二位を四捨五入

回答者	回答数	構成比
他施設	41	34.5%
本学附属病院職員	30	25.2%
本学教員・大学院生	21	17.6%
本学学部卒業生	17	14.3%
本学大学院卒業生	10	8.4%
総計	119	

問1 あなたの現在お住まいの都道府県をお答えください。

	回答数	構成比
兵庫県	77	64.7%
大阪府	30	25.2%
京都府	3	2.5%
岡山県	3	2.5%
和歌山県	2	1.7%
その他 (奈良県、三重県、愛媛県、福岡県)	4	3.4%
総計	119	

問2 あなたが現在保有している免許・資格（学生の方は取得予定のもの）をお答えください（あてはまるもの全て選択）。

	回答数	構成比
理学療法士	76	63.9%
作業療法士	37	31.1%
言語聴覚士	5	4.2%
福祉住環境コーディネーター	2	1.7%
3学会合同呼吸療法認定士	2	1.7%
その他 (中学校・高等学校教諭専修免許状(保健体育)、社会福祉主事)	2	1.7%

問3 あなたの現在の所属先(勤務先・通学先)・状況についてお答えください。

	回答数	構成比
病院・診療所	89	74.8%
専門学校教員(リハビリテーション学系)	12	10.1%
大学教員(リハビリテーション学系)	6	5.0%
介護保険関連施設	4	3.4%
一般企業	1	0.8%
行政機関(保健所等)	1	0.8%
無職	3	2.5%
その他 (個人事業主、放課後デイサービス、訪問看護ステーション)	3	2.5%
総計	119	

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査

問4 あなたの医療職者としての累計勤務年数、教員としての累計勤務年数をお答えください。

《医療職者としての累計勤務年数》

	回答数	構成比
経験なし	1	0.8%
3年未満	14	11.8%
3～5年	9	7.6%
6～9年	31	26.1%
10～14年	33	27.7%
15～19年	17	14.3%
20年以上	14	11.8%
総計	119	

《教員としての累計勤務年数》

	回答数	構成比
経験なし	92	77.3%
3年未満	11	9.2%
3～5年	3	2.5%
6～9年	2	1.7%
10～14年	7	5.9%
15～19年	2	1.7%
20年以上	2	1.7%
総計	119	

問5 あなたの最終学歴をお答えください。

	回答数	構成比
博士前期課程（修士課程）修了	76	63.9%
博士前期課程（修士課程）在学中	7	5.9%
大学卒	33	27.7%
専門学校卒	3	2.5%
総計	119	

問6 （問5で「博士前期課程（修士課程）修了」「博士前期課程（修士課程）在学中」と答えた方のみ）
取得または取得予定の修士号をお答えください。

	回答数	構成比
リハビリテーション学分野	72	86.7%
学術	2	2.4%
教育学	2	2.4%
不明	2	2.4%
その他 (医科学、医療安全管理学、経済学分野、文学)	5	6.0%
総計	83	

問7 （問5で「博士前期課程（修士課程）修了」「博士前期課程（修士課程）在学中」と答えた方のみ）
あなたは、大学院博士後期課程へ進学したいと思いますか。

	回答数	構成比
進学したいと思う	27	32.5%
進学したいと思わない	9	10.8%
現時点では分からない	47	56.6%
総計	83	

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査

問8 (問5で「専門学校卒」「短期大学卒」「大学卒」と答えた方のみ)

あなたは将来、大学院(リハビリテーション系)に進学したいと思いますか。

	回答数	構成比
進学したいと思う	9	25.0%
進学したいと思わない	13	36.1%
現時点では分からない	14	38.9%
総計	36	

問9 (問8で「進学したいと思う」と答えた方のみ)

あなたは、大学院博士後期課程へ進学したいと思いますか。

	回答数	構成比
進学したいと思う	6	66.7%
進学したいと思わない	1	11.1%
現時点では分からない	2	22.2%
総計	9	

問10 (問7・9で「進学したいと思う」と答えた方のみお答えください)

進学先として希望する大学等の設置者を選択してください(あてはまるもの全て選択)。

	回答数	構成比
国立	30	90.9%
公立	27	81.8%
私立	25	75.8%

問11 (問7・9で「進学したいと思う」と答えた方のみお答えください)

あなたが興味・関心のある専門領域を選択してください(あてはまるもの全て選択)。

	回答数	構成比
①ScientificEnglish	5	15.2%
②先進リハビリテーション学	17	51.5%
③総合健康医科学	21	63.6%
④特になし	2	6.1%
心理学	3	9.1%
教育学	2	6.1%
その他 (スポーツ)	10	30.3%

問12 (問7・9で「進学したいと思う」と答えた方のみお答えください)

博士後期課程に進学したいと思うようになった理由は何ですか(あてはまるもの全て選択)。

	回答数	構成比
博士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい	27	81.8%
臨床の現場で活かせる高度な専門知識を修得したい	21	63.6%
将来、教育者、研究者になりたい	15	45.5%
将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい	13	39.4%
自己研鑽	1	3.0%
臨床疑問を研究する臨床家でありたい	1	3.0%

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査

問13 (問7・9で「進学したいと思う」と答えた方のみお答えください)

進学先を選択する際に重視することは何ですか (あてはまるもの全て選択)。

	回答数	構成比
開講時間・曜日	30	90.9%
教育内容 (カリキュラム内容)	26	78.8%
学費・奨学金制度等	25	75.8%
実施可能な研究内容	25	75.8%
立地 (アクセスの利便性等)	21	63.6%
3年で修了できるかどうか	1	3.0%
教員の専門領域	1	3.0%
大学院の知名度 (世界の科学者とコンタクトを取る必要があるので)	1	3.0%
リモート参加の可否	1	3.0%

問14 あなたは、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程 (仮称、設置構想中)」が開設された場合、受験を希望しますか。

	回答数	構成比
第1志望として受験する	31	26.1%
第2志望として受験する	14	11.8%
第3志望以降として受験する	8	6.7%
受験しない	66	55.5%
総計	119	

問15 (問14で「第1志望として受験する」「第2志望として受験する」「第3志望以降として受験する」と答えた方のみお答えください)

あなたは、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程 (仮称、設置構想中)」を受験し合格した場合、入学を希望しますか。

	回答数	構成比
入学したい	36	67.9%
入学しない	0	0.0%
志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する	17	32.1%
総計	53	

問16 (問15で「入学したい」「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と答えた方のみ)

兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程 (仮称、設置構想中)」に入学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

	回答数	構成比
設置後すぐ：2025年(令和7年)	13	24.5%
2026年 (令和8年)	2	3.8%
2028年 (令和10年)	1	1.9%
未定	37	69.8%
総計	53	

兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻
博士後期課程入学意向についてのアンケート調査

問 17 本学大学院についての要望、意見 まとめ

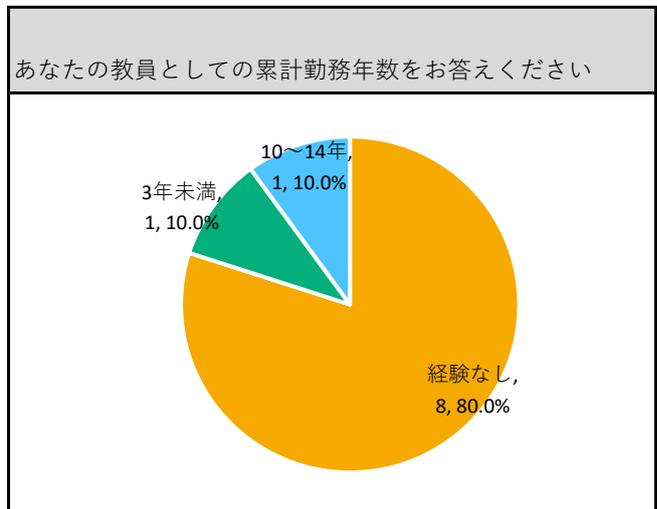
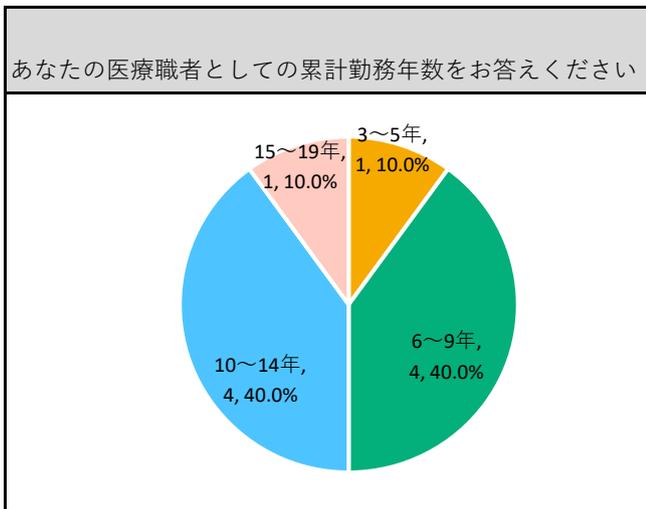
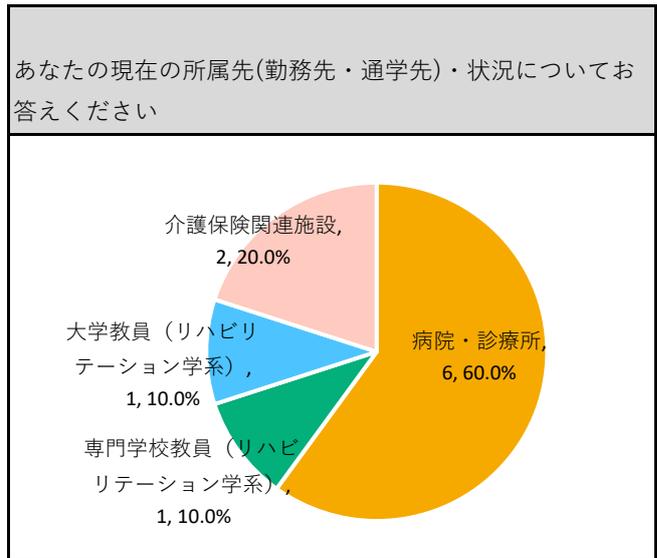
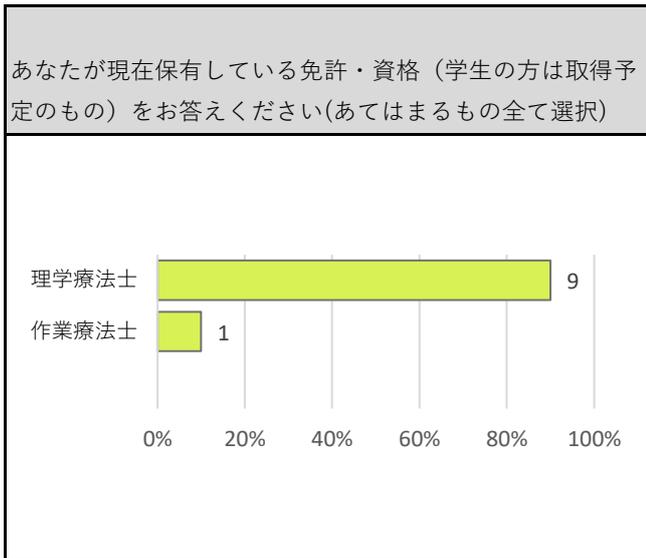
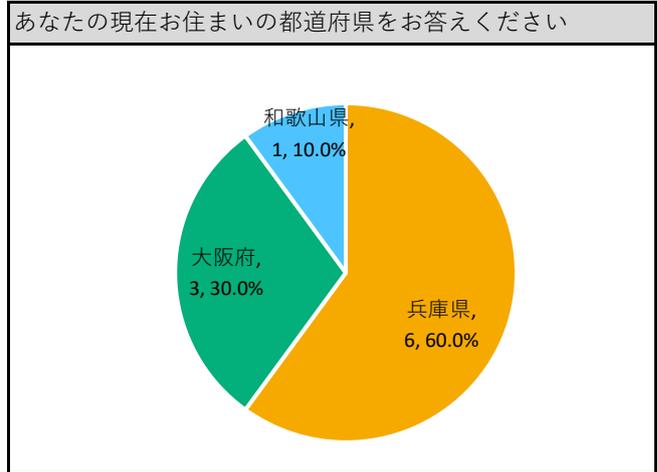
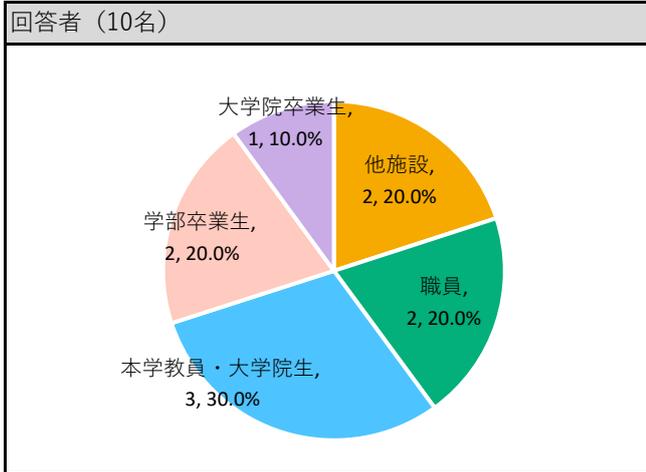
- ・ 指導教員が多数で分野が幅広い方が進学を検討しやすい。1 件
- ・ 他大学院との差別化（教育面、経済面など）が明確になれば進学を検討しやすい。1 件
- ・ オンライン講義などの導入を検討してほしい。1 件
- ・ 指導教員の専門領域、研究内容などが合致すれば進学を検討したい。1 件
- ・ 社会人が進学する場合、仕事との両立が重要になるので情報発信してほしい。1 件

■ クロス集計結果

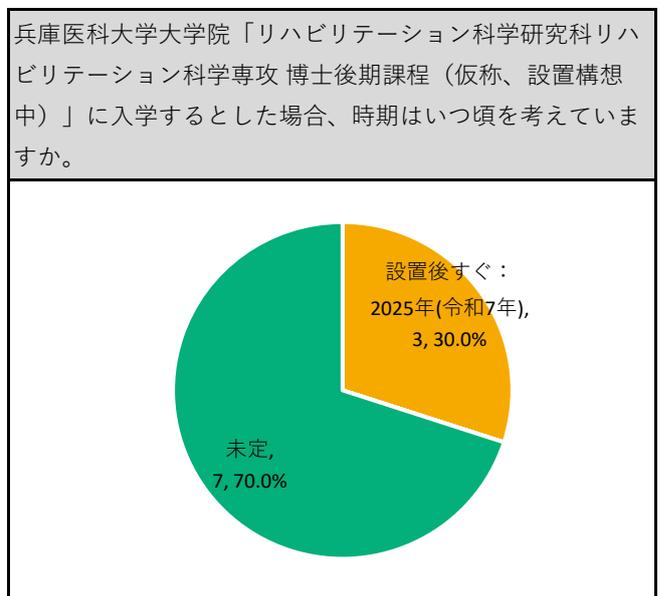
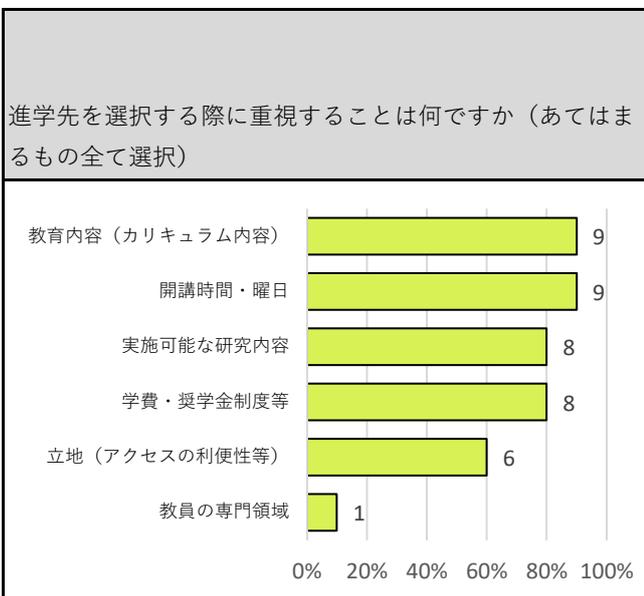
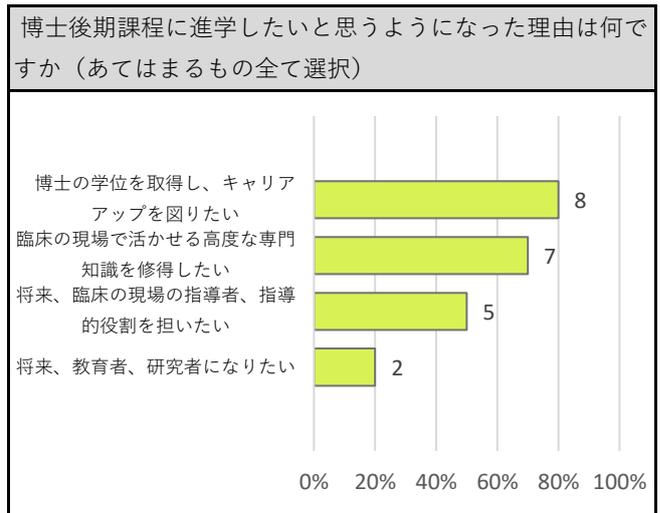
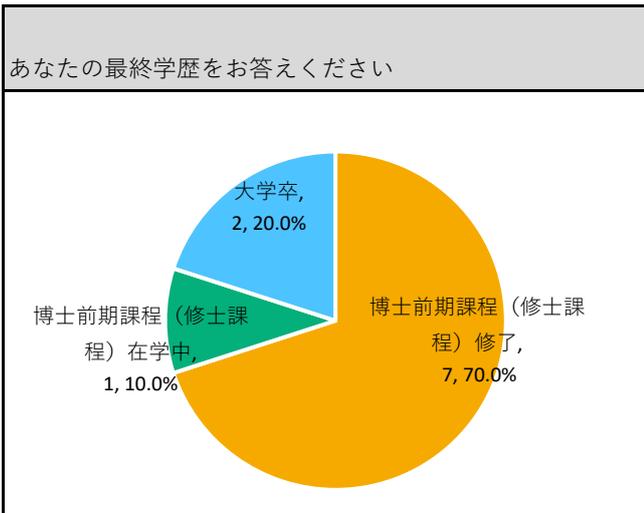
問7・9「進学したいと思う」、問11「①～③」、問14「第1志望として受験する」、問15「入学したい」と回答した方の集計結果

※ 円グラフ内の数値は「回答数, 構成比」を表す（構成比はいづれも小数第二位を四捨五入）

※ 棒グラフ内の数値は「回答数」を表す



兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査

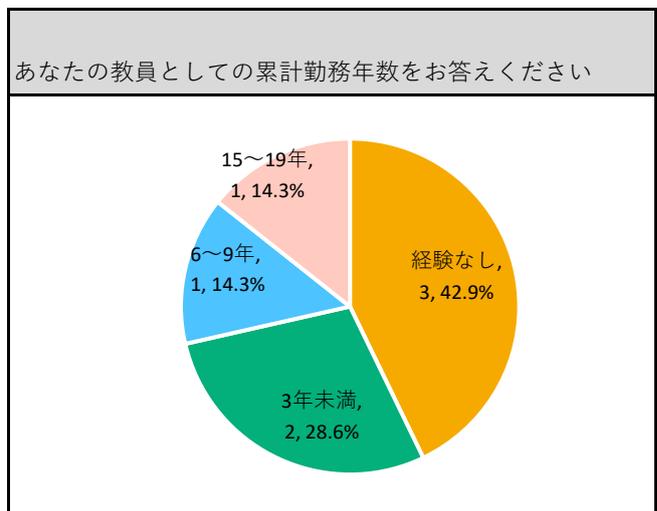
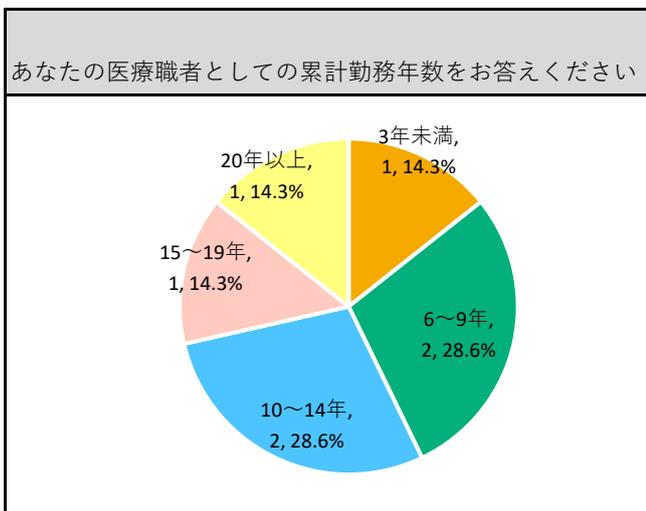
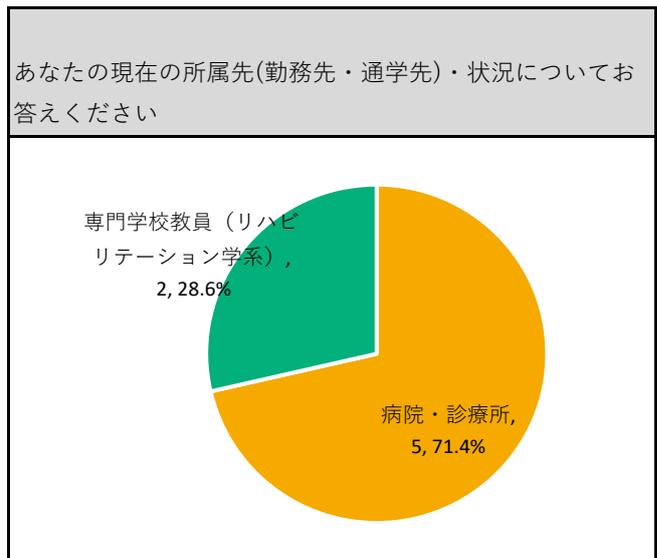
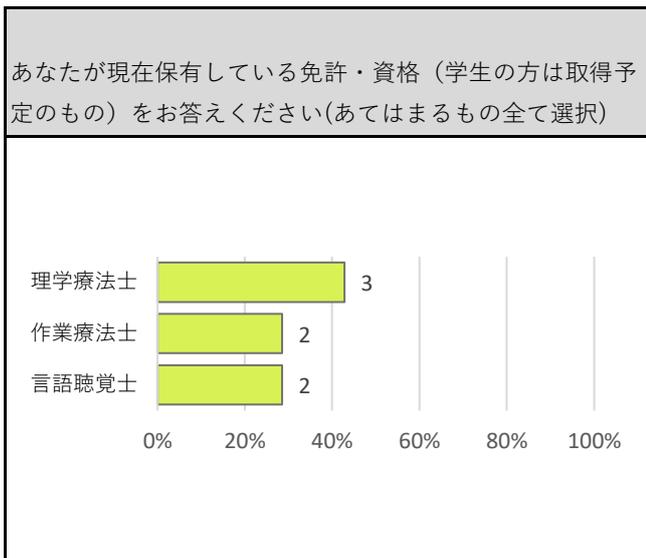
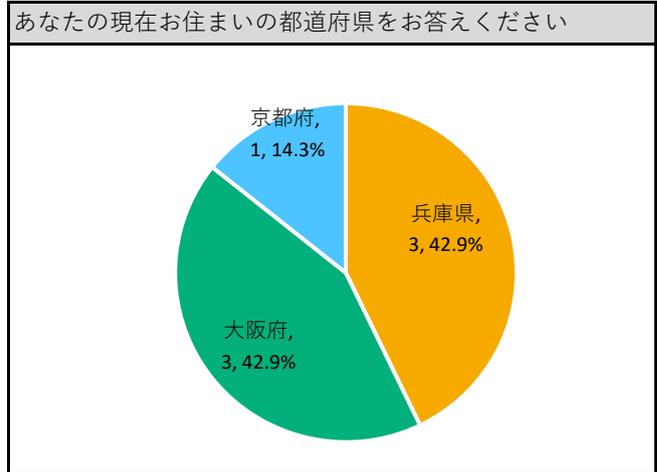
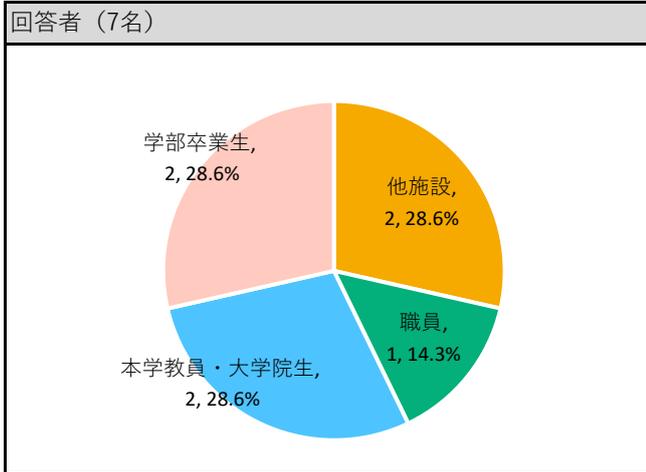


■ クロス集計結果（第2志望以降）

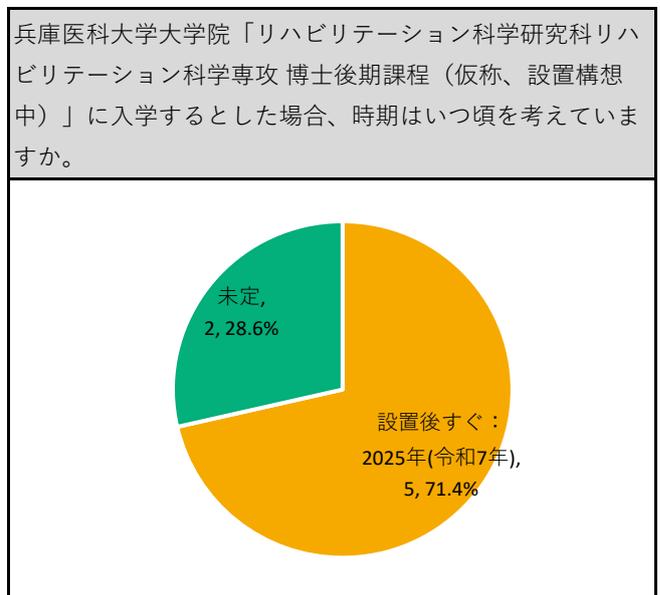
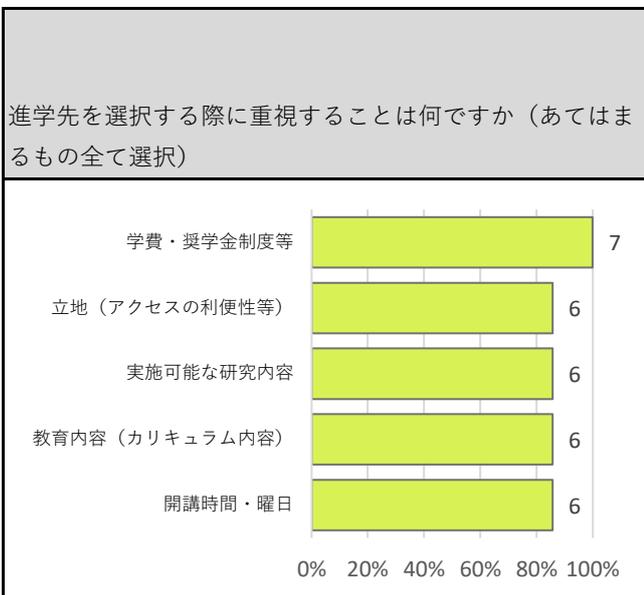
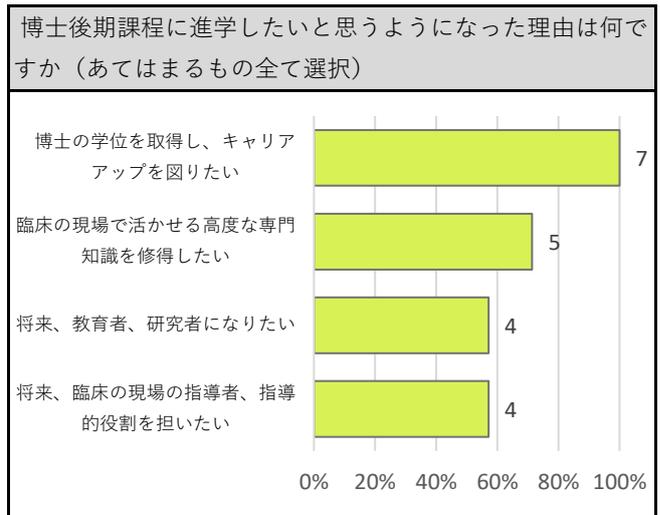
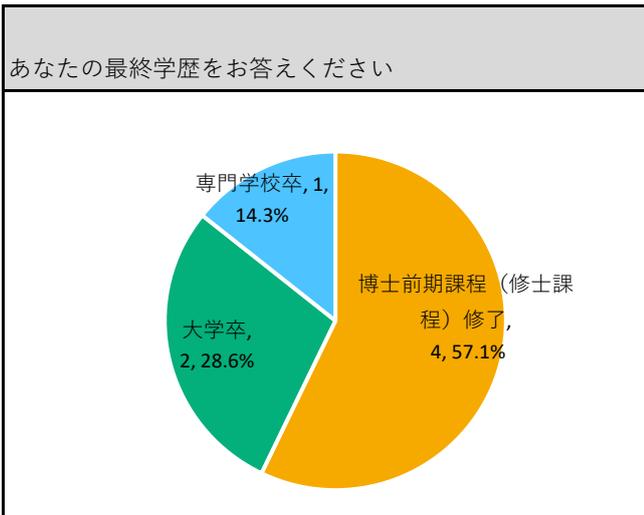
問7・9「進学したいと思う」、問11「①～③」、問14「第2志望として受験する」または「第3志望以降として受験する」、問15「入学したい」または「志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と回答した方の集計結果

※ 円グラフ内の数値は「回答数, 構成比」を表す（構成比はいつでも小数第二位を四捨五入）

※ 棒グラフ内の数値は「回答数」を表す



兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
入学意向についてのアンケート調査



兵庫医科大学大学院

リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程

※ 仮称・設置構想中

入学意向についてのアンケート調査

対象:理学療法士、作業療法士、リハビリテーション系大学院生

※ 博士後期課程修了者(学位取得者)や同在籍中の方は対象外です

兵庫医科大学は、2025年(令和7年)4月、神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番地6)に大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程」(仮称、設置構想中)の設置を検討しております。本学は今回の入学意向アンケート調査を通じて、皆様から率直なご意見を頂戴し、設置構想の参考にさせていただきたいと考えております。

なお、皆様から寄せられた情報は本学大学院の設置構想の統計資料として活用し、個人を特定することや他の目的に使用することは一切ございません。

アンケート調査にご協力をよろしくお願い申し上げます。

【調査内容】 大学院教育(博士後期課程)に対するニーズ、回答者の属性に関する設問が全部で17問あります(各設問項目については、別紙をご参照ください)。

【回答方法】 以下のURL または QR コードにアクセスし、インターネット上でご回答ください。

<https://forms.gle/8ypuYbwp5nQaBvLf7>



【回答者】 理学療法士、作業療法士、リハビリテーション系大学院生の方

※ 博士後期課程修了者(学位取得者)や同在籍中の方は対象外です

【締 切】 2023年3月31日

本件に関する問い合わせ先
兵庫医科大学 大学事務部 庶務課
担当:安部(あべ)、曾我部(そがべ)、高城(たかぎ)
住所:兵庫県西宮市武庫川町1-1
Mail:shomu@hyo-med.ac.jp
TEL:0798-45-6154

問 10 【問 7・9 で「①進学したい」と答えた方のみお答えください】 進学先として希望する大学等の設置者を選択してください(あてはまるもの全て選択)。

- ① 国立 ② 公立 ③ 私立

問 11 【問 7・9 で「①進学したい」と答えた方のみお答えください】 あなたが興味・関心のある専門領域を選択してください(あてはまるもの全て選択)。

- ① Scientific English ② 先進リハビリテーション学 ③ 総合健康医科学
④ 特になし ⑤ その他[]

問 12 【問 7・9 で「①進学したい」と答えた方のみお答えください】 博士後期課程に進学したいと思うようになった理由は何ですか(あてはまるもの全て選択)。

- ① 臨床の現場で活かせる高度な専門知識を修得したい
② 博士の学位を取得し、キャリアアップを図りたい
③ 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたい
④ 将来、教育者、研究者になりたい
⑤ その他 [理由をご記入ください:]

問 13 【問 7・9 で「①進学したい」と答えた方のみお答えください】 進学先を選択する際に重視することは何ですか(あてはまるもの全て選択)。

- ① 教育内容(カリキュラム内容)
② 実施可能な研究内容
③ 開講時間・曜日
④ 学費・奨学金制度等
⑤ 立地(アクセスの利便性等)
⑥ その他 [重視することをご記入ください:]

問 14 以降にお答えいただく前に、別紙

兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」の概要をご確認ください。

問 14 あなたは、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」が開設された場合、受験を希望しますか。

- ① 第 1 志望として受験する ② 第 2 志望として受験する ③ 第 3 志望以降として受験する
④ 受験しない

問 15 以降は、問 14 で「①第 1 志望として受験する」「②第 2 志望として受験する」「③第 3 志望以降として受験する」と答えた方のみお答えください。

問 15 あなたは、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」を受験し合格した場合、入学を希望しますか。

- ① 入学したい ② 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する ③ 入学しない

問 16 【問 15 で「①入学したい」「②志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する」と答えた方のみお答えください】兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」に入学するとした場合、時期はいつ頃を考えていますか。

- ① 設置後すぐ:2025 年(令和 7 年)
- ② 2026 年(令和 8 年)
- ③ 2027 年(令和 9 年)
- ④ 2028 年(令和 10 年)
- ⑤ 未定

問 17 本学大学院についての要望、ご意見等があればご自由に記入ください。

ご協力ありがとうございました。

兵庫医科大学大学院

リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程

※仮称・設置構想中

- 設置年月:2025年4月(予定) ■分野:総合健康医科学分野(仮称) ■入学定員:2名(収容定員6名)
- 修業年限:3年 ※長期履修制度を導入予定 ■学位:博士(リハビリテーション科学)
- 開設場所:兵庫医科大学 神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番地6)

教育理念・目的

理学療法・作業療法等の医療分野の専門性を有した人材が、医学・医療・保健学・心理学などの幅広い知識を修得し、さらに多種多様な疾病や高齢者などに対するリハビリテーション介入の効果について、多面的かつ科学的に分析し、それらの成果を地域社会に応用できる研究者・教育者及び優れた研究能力を持った高度専門職者を育成します。

教育目標

- ① 自らの研究により健康医科学分野におけるエビデンスを創出する人材
- ② 健康増進分野を牽引していくリーダー的役割を果たせる人材
- ③ 地方公共団体と協働により地域保健計画の策定等に貢献できる人材
- ④ 産学連携により健康医科学分野における機器開発を担える人材
- ⑤ 健康医科学分野における国際的なフィールドで活躍できる人材

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

大学院博士後期課程では、リハビリテーション科学を追求し、新たな健康の創生に向けて革新的に取り組み、リハビリテーション分野の更なる発展を担う人材の養成を目指しています。そのため以下のような人材を求めます。

- ① 新しい研究分野に取り組む高い意識と創造力を有する。
- ② 責任感や高い倫理観に基づき研究を継続する能力を有する。
- ③ リハビリテーション科学の研究によって、この分野の発展に貢献するだけでなく、リーダーとなる意欲を有する。
- ④ 国際的感覚及び語学力を有し、グローバルな視点で先進的・革新的研究を推進し、その成果を世界に向けて発する意志を有する。
- ⑤ 研究を通じて高度専門職者として、また教育者として後進の指導を行うためのコミュニケーション能力と意欲を有する。

授業科目の概要

専門基礎科目	国際場面における優れた学術的発信力の素養を身につける科目 (Scientific English、先進リハビリテーション学)
専門科目	リハビリテーション科学を発展・深化させるための総合的視野と研究能力を身につける科目 (総合健康医科学特講、総合健康医科学特講演習)
特別研究科目	1~3年次を通して、課題設定や研究デザイン、論文執筆、研究成果の発信までの一連の研究遂行能力の修得を目指す科目(特別研究)

修了後の進路

高等教育機関(大学・大学院・専門学校等)の教員、医療施設や行政等のリハビリテーション職員

学費(他大学含む)

兵庫医科大学大学院リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程 ※仮称・設置構想中

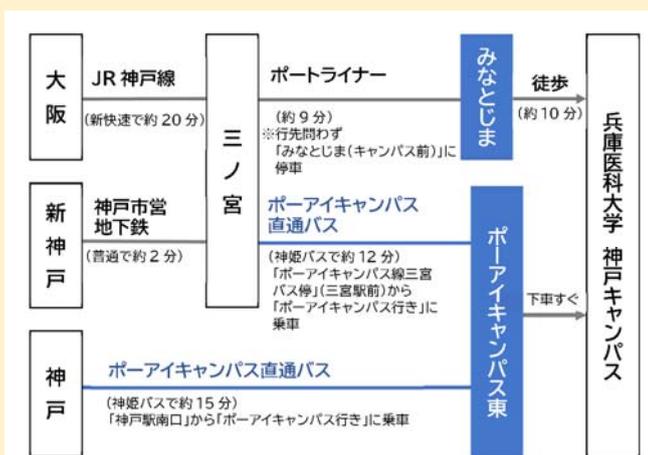
入学金	授業料等	初年度納付金(合計)
20万円	60万円	80万円

<参考>

学校名	入学金	授業料等	初年度納付金(合計)
森ノ宮医療大学大学院	30万円	74万円	104万円
畿央大学大学院	19万円	75万円	94万円
神戸学院大学大学院	20万円	66万円	86万円
京都橘大学大学院	20万円	52.5万円	72.5万円

※諸会費等は含まれません。また、長期履修制度などを利用しない場合の金額になります。
※他大学の学費は、各大学ホームページ掲載情報(2023年1月時点)に基づきます。

アクセス



兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
採用意向についてのアンケート調査

- 【送付先】 (1) 理学療法士・作業療法士養成課程を有する大学・専門学校（所在地が近畿、中国、四国地方の施設および本学大学院修士課程卒業生の就職先）：248施設
(2) 大学病院（所在地が近畿地方の施設および本学大学院修士課程卒業生の就職先）：15施設
(3) リハビリテーション部門を有する病院（兵庫県内に所在する病院、連携病院の会に所属する病院、本学大学院修士課程卒業生の就職先）：361施設
(4) 兵庫県各市の市役所および大阪市役所：30施設

【回答者】 教員の採用担当者、看護職・医療専門職者の採用担当者

【調査内容】 別紙

【調査方法】 Googleフォームを用いたweb調査（無記名）

【調査期間】 2023年5月30日～6月23日

【回答数】

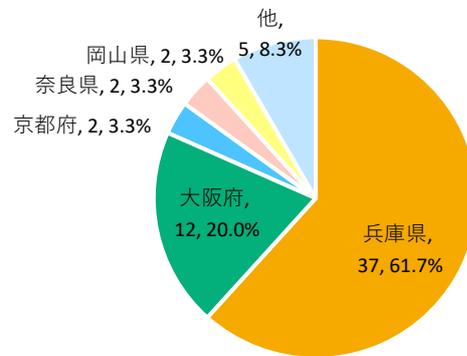
調査対象	回答数
(1)	25施設
(2),(3)	31施設
(4)	4施設
合計	60施設

■ 全回答集計結果

※ 円グラフ内の数値は「回答数, 構成比」を表す（構成比はいずれも小数第二位を四捨五入）

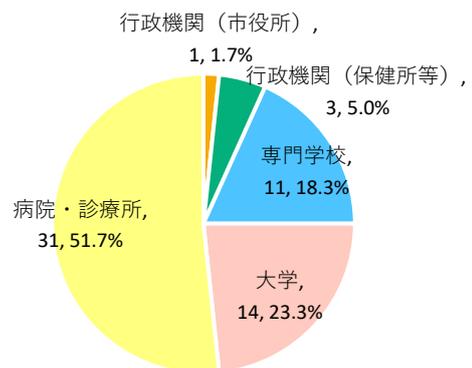
問1 貴機関・貴施設の所在地（都道府県）をお答えください

	回答数
兵庫県	37
大阪府	12
京都府	2
奈良県	2
岡山県	2
他 滋賀県、三重県、鳥取県、島根県、徳島県	5
総計	60



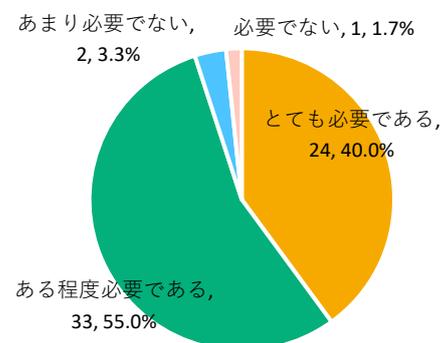
問2 貴機関・貴施設の業種についてお答えください。

	回答数
行政機関（市役所）	1
行政機関（保健所等）	3
専門学校	11
大学	14
病院・診療所	31
総計	60



問3 兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程（仮称、設置構想中）」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われますか。

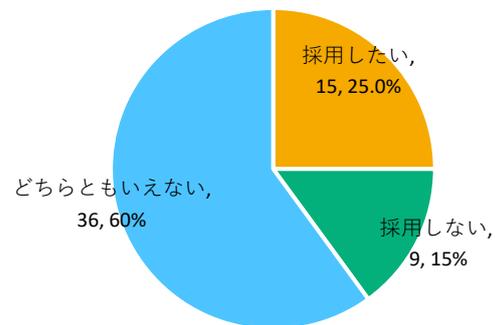
	回答数
とても必要である	24
ある程度必要である	33
あまり必要でない	2
必要でない	1
総計	60



兵庫医科大学大学院 リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程
採用意向についてのアンケート調査

問4 貴機関・貴施設では、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程（仮称、設置構想中）」が養成する人材を採用したいと思いますか。

	回答数
採用したい	15
採用しない	9
どちらともいえない	36
総計	60



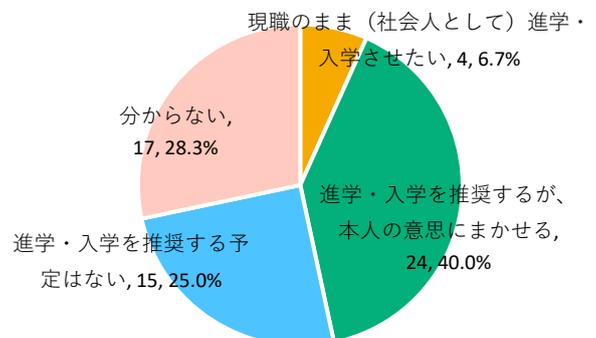
【問4で「採用したい」と回答された方】

ご支障なければ、採用が可能と思われる人数を年度別にお答えください。

業種	専門学校 病院・診療所						年度別採用可能 人数
	1名	1名	2名	3名	4名	5名	
採用人数							
2024年度		3	3	1		1	17名
2025年度		3	3		1	1	18名
2026年度	1	3	2	2	1	1	23名
2027年度		3	2	1	1		14名

問5 貴機関・貴施設で勤務されている医療専門職者・教員等を、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程（仮称、設置構想中）」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。

	回答数
現職のまま（社会人として）進学・入学させたい	4
進学・入学を推奨するが、本人の意思にまかせる	24
進学・入学を推奨する予定はない	15
分からない	17
総計	60



問6 兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程（仮称、設置構想中）」について、期待されることやご要望がありましたらご自由に記入ください

特になし

兵庫医科大学大学院

リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程

※ 仮称・設置構想中

採用意向についてのアンケート調査

(対象：医療専門職者の採用、教員の採用ご担当者様)

兵庫医科大学は、2025年(令和7年)4月、神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番地6)に大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程」(仮称、設置構想中)の設置を検討しております。本学は今回のアンケート調査を通じて、皆様からご意見を頂戴し、設置構想の参考にさせていただきたいと考えております。

なお、皆様から寄せられた情報は本学大学院の設置構想の統計資料として活用し、個人を特定することや他の目的に使用することは一切ございません。

アンケート調査にご協力をよろしくお願い申し上げます。

【調査内容】 大学院教育(博士後期課程)に対するニーズ、回答者の属性に関する設問が全部で6問あります(各設問項目については、裏面をご参照ください)。

【回答方法】 以下の URL または QR コードにアクセスし、インターネット上でご回答ください。

<https://forms.gle/Ekf1prQxEVx7mN6g7>



【回答者】 医療専門職者の採用、教員の採用ご担当者様

【締 切】 2023年6月23日

本件に関する問い合わせ先
兵庫医科大学 大学事務部 庶務課
担当：曾我部(そがべ)、高城(たかぎ)
住所：兵庫県西宮市武庫川町 1-1
Mail:shomu@hyo-med.ac.jp
TEL:0798-45-6154

～ 採用意向についてのアンケート調査 ～

問 1 貴機関・貴施設の所在地(都道府県)をお答えください。

- ① 兵庫県 ② 大阪府 ③ 京都府 ④ 奈良県 ⑤ 滋賀県 ⑥ 和歌山県 ⑦ 三重県
⑧ その他 [県名をご記入ください:]

問 2 貴機関・貴施設の業種についてお答えください。

- ① 病院・診療所 ② 介護保険関連施設 ③ 訪問看護ステーション ④ 行政機関(保健所等)
⑤ 一般企業・団体 ⑥ 大学 ⑦ 短期大学 ⑧ 専門学校
⑨ その他 [業種・施設種類をご記入ください:]

問 3 以降にお答えいただく前に、別紙

兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」の概要をご確認ください。

問 3 兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われますか。

- ① とても必要である ② ある程度必要である ③ あまり必要でない ④ 必要でない

問 4 貴機関・貴施設では、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」が養成する人材を採用したいと思われますか。

- ① 採用したい ② 採用しない ③ どちらともいえない

【問 4 で「① 採用したい」と回答された方】

ご支障なければ、採用が可能と思われる人数を年度別にお答えください。

年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
採用可能人数	人	人	人	人

問 5 貴機関・貴施設で勤務されている医療専門職者・教員等を、兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。

- ① 研修制度・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい
② 現職のまま(社会人として)進学・入学させたい
③ 進学・入学を推奨するが、本人の意思にまかせる
④ 進学・入学を推奨する予定はない
⑤ 分からない

問 6 兵庫医科大学大学院「リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程(仮称、設置構想中)」について、期待されることやご要望がありましたらご自由に記入ください。

ご協力ありがとうございました。

兵庫医科大学大学院

リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程

※仮称・設置構想中

- 設置年月:2025年4月(予定) ■分野:総合健康医科学分野(仮称) ■入学定員:2名(収容定員6名)
- 修業年限:3年 ※長期履修制度を導入予定 ■学位:博士(リハビリテーション科学)
- 開設場所:兵庫医科大学 神戸キャンパス(兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番地6)

教育理念・目的

理学療法・作業療法等の医療分野の専門性を有した人材が、医学・医療・保健学・心理学などの幅広い知識を修得し、さらに多種多様な疾病や高齢者などに対するリハビリテーション介入の効果について、多面的かつ科学的に分析し、それらの成果を地域社会に応用できる研究者・教育者及び優れた研究能力を持った高度専門職者を育成します。

教育目標

- ① 自らの研究により健康医科学分野におけるエビデンスを創出する人材
- ② 健康増進分野を牽引していくリーダー的役割を果たせる人材
- ③ 地方公共団体と協働により地域保健計画の策定等に貢献できる人材
- ④ 産学連携により健康医科学分野における機器開発を担える人材
- ⑤ 健康医科学分野における国際的なフィールドで活躍できる人材

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

大学院博士後期課程では、リハビリテーション科学を追求し、新たな健康の創生に向けて革新的に取り組み、リハビリテーション分野の更なる発展を担う人材の養成を目指しています。そのため以下のような人材を求めます。

- ① 新しい研究分野に取り組む高い意識と創造力を有する。
- ② 責任感や高い倫理観に基づき研究を継続する能力を有する。
- ③ リハビリテーション科学の研究によって、この分野の発展に貢献するだけでなく、リーダーとなる意欲を有する。
- ④ 国際的感覚及び語学力を有し、グローバルな視点で先進的・革新的研究を推進し、その成果を世界に向けて発する意志を有する。
- ⑤ 研究を通じて高度専門職者として、また教育者として後進の指導を行うためのコミュニケーション能力と意欲を有する。

授業科目の概要

専門基礎科目	国際場面における優れた学術的発信力の素養を身につける科目 (Scientific English、先進リハビリテーション学)
専門科目	リハビリテーション科学を発展・深化させるための総合的視野と研究能力を身につける科目 (総合健康医科学特講、総合健康医科学特講演習)
特別研究科目	1~3年次を通して、課題設定や研究デザイン、論文執筆、研究成果の発信までの一連の研究遂行能力の修得を目指す科目(特別研究)

修了後の進路

高等教育機関(大学・大学院・専門学校等)の教員、医療施設や行政等のリハビリテーション職員

学費(他大学含む)

兵庫医科大学大学院リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻 博士後期課程 ※仮称・設置構想中

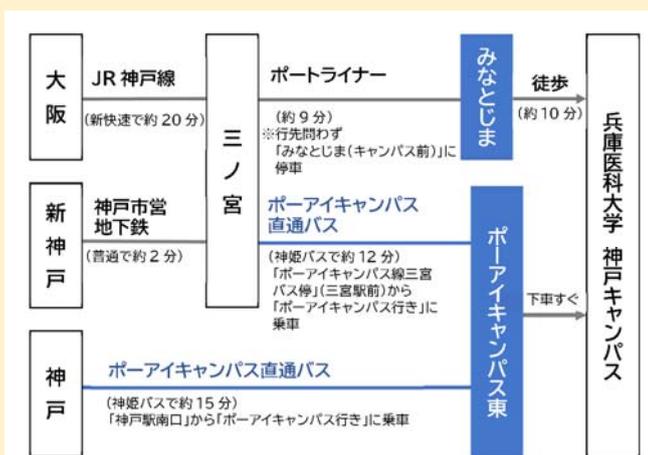
入学金	授業料等	初年度納付金(合計)
20万円	60万円	80万円

<参考>

学校名	入学金	授業料等	初年度納付金(合計)
森ノ宮医療大学大学院	30万円	74万円	104万円
畿央大学大学院	19万円	75万円	94万円
神戸学院大学大学院	20万円	66万円	86万円
京都橘大学大学院	20万円	52.5万円	72.5万円

※諸会費等は含まれません。また、長期履修制度などを利用しない場合の金額になります。
※他大学の学費は、各大学ホームページ掲載情報(2023年1月時点)に基づきます。

アクセス



新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙 1

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	兵庫県	233.30%	266.70%	33.30%

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	保健系(大学院) 博士課程及び 博士後期課程	76.05%	69.89%	76.34%

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：リハビリテーション学部 作業療法学科 【オープンキャンパス】

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	139人	138人	①取組概要 (理学療法学科と作業療法学科同時開催) ※はWEB開催 R3年度：3月※, 6月※, 8月, 9月※, 12月※ R4年度：1月※, 3月, 6月, 8月, 12月※ 作業療法学科 受験者数 入学者数 R3年度 188人 (46人 24.5%) 46人 (29人 63.0%) R4年度 113人 (41人 27.6%) 34人 (22人 64.7%) () : 実受験者、入学者のうち、オープンキャンパス参加者が占める割合 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 作業療法学科は、受験者が少ないことからオープンキャンパスに参加した学生を受験から入学に繋げることが重要になる。 オープンキャンパス参加者の受験率は50%前後、入学率は30%となっている。上記に示す全受験者数にオープンキャンパス参加者が占める割合は30%弱、入学者においては60%超となっており、オープンキャンパス参加者は入学への意識が高いことが伺える。 今後の来場型オープンキャンパスでは、修士課程、博士後期課程の設置を周知し、将来の受験者獲得につなげる機会としたい。
うち受験対象者数 (b)	93人	72人	
うち受験者数 (c)	46人	41人	
うち入学者数 (d)	29人	22人	
(受験率 c/b)	49%	56.9%	
(入学率 d/b)	31%	30.6%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：リハビリテーション学部 理学療法学科 【資料請求】

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	32019人	35702人	<p>①取組概要</p> <p>資料請求には学部別志望情報がないため、参加者等総数 (a) は本学の全資料請求者となる。受験対象者数 (b) は新卒、既卒を対象としている。</p> <p>理学療法学科 受験者数 入学者数</p> <p>R3年度 638人 (119人 18.7%) 53人 (39人 73.6%) R4年度 468人 (121人 25.9%) 47人 (27人 57.4%) () : 実受験者、入学者のうち、資料請求者が占める割合</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析</p> <p>理学療法学科入試としては、安定した受験者と入学者を維持している。理学療法学科の資料請求者の占める割合は、受験者で20%前後、入学者では60%前後となっている。理学療法学科の資料請求者の入学への意識が高いことが伺える。</p>
うち受験対象者数 (b)	11296人	12691人	
うち受験者数 (c)	119人	121人	
うち入学者数 (d)	39人	27人	
(受験率 c/b)	1.1%	1.0%	
(入学率 d/b)	0.3%	0.2%	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称：リハビリテーション学部 作業療法学科 【資料請求】

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	32019人	35702人	<p>①取組概要</p> <p>資料請求には学部別志望情報がないため、参加者等総数 (a) は本学の全資料請求者となる。受験対象者数 (b) は新卒、既卒を対象としている。</p> <p>作業療法学科 受験者数 入学者数</p> <p>R3年度 188人 (39人 20.7%) 46人 (27人 58.7%) R4年度 113人 (40人 35.4%) 34人 (23人 67.6%) () : 実受験者、入学者のうち、資料請求者が占める割合</p> <p>②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析</p> <p>作業療法学科の入試としては、受験者数、入学者数は厳しい状況にある。一方、作業療法学科の資料請求者の占める割合は、受験者で20~35%、入学者では60%前後となっている。資料請求者の入学への意識は高く、少ない受験者を確実に確保することが重要となっている。</p>
うち受験対象者数 (b)	11296人	12691人	
うち受験者数 (c)	39人	40人	
うち入学者数 (d)	27人	23人	
(受験率 c/b)	0.3%	0.3%	
(入学率 d/b)	0.2%	0.2%	

⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称：リハビリテーション科学研究科 【大学院生 募集DM送付】

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	582人	616人	①取組概要 入試概要周知のため、養成学校、病院施設等（学部生の就職先、実習先を含む）に大学院入試日程等を掲載したDMを送付。また、教員が参加する学会の受付等にDMを置き、希望者には説明を実施している。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 DM送付の主な趣旨は、入試日程等の周知であるため、受験対象者数、受験者数、入学者数については不明であるが、今後もDM発送を継続し、博士後期課程設置を周知するツールとしたい。
うち受験対象者数 (b)	—	—	
うち受験者数 (c)	—	—	
うち入学者数 (d)	—	—	
(受験率 c/b)	—	—	
(入学率 d/b)	—	—	

⑥募集を行った学科等名称及び取組の名称：リハビリテーション科学研究科 【その他の広報活動】

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	—	—	①取組概要 ・学会の会場にパンフレット、募集要項、ポスターを掲示している。 兵庫県理学療法士学会、近畿理学療法学会、日本リハビリテーション医学会等 ・講演会の中でのPR ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 講演会の中でのPR活動は、講演者との接触などの機会が持てることから、進学を考えている者の背中を押すことにつながることから有効と考える。実際に講演会でのPRをきっかけとして入学した修士課程の学生がいる。今後は、博士後期課程の認可後は講演会でのPRを継続する。
うち受験対象者数 (b)	—	—	
うち受験者数 (c)	—	—	
うち入学者数 (d)	—	—	
(受験率 c/b)	—	—	
(入学率 d/b)	—	—	